



TOSTEM

リプラス 引違い窓 枠 取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲ 注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

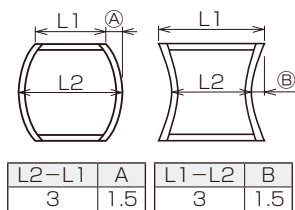
▲ 注意

- 本製品は組立て後の障子重量が最大で約71kgになります。建込みの際は、相応の人数で行ってください。誤って本体を落下させた場合、思わぬケガをするおそれがあります。
- 障子脱落のおそれがありますので、下記事項をお守りください。
 - ・既設下枠網戸レール外面からの枠見込みが67mm以下で窓枠まで段差があり、下枠補強材を使用しない場合は、段差分のスペーサーなどを全長に入れてください。
 - ・必ず指定のねじで枠を固定した後、障子を建込んでください。
 - ・障子の建込み・建付け調整後、必ず外れ止めを上げてください。
- 漏水の原因となるおそれがありますので下記事項をお守りください。
 - ・指定箇所へは、必ず気密テープを張付けてください。
 - ・バークランプは水平にして新設サッシ上枠が既設サッシ上枠にあたるまでクランプしてください。
 - ・既設サッシ枠と新設サッシ枠の間を気密テープで浮き・すき間なくふさいでください。重ね合わせやつぎ足す場合は10mm以上重ねてください。
- サッシ枠等を切断した際には、切断した面のバリ取りを行ってください。切断面でケガをするおそれがあります。

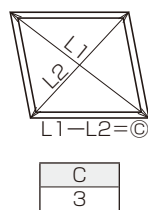
■取付け上のお願い

- ソリ防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたりキズ付いたりしやすいため、ぶついたりこすったりしないでください。
- 樹脂部材ねじ止めの際は、締めすぎないでください。樹脂が割れたり、ねじが貫通したりするおそれがあります。
- 取付け前に樹脂形材が外れている場合は樹脂形材をはめ込んでから取付けを行ってください。
- 開口に固定する際に、新設サッシ枠が下記の寸法以下になるように取付けてください。

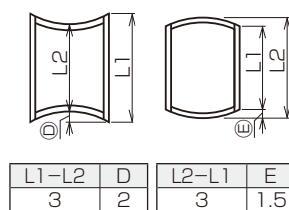
■サッシ枠の フクレ・ツツミ



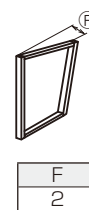
■サッシ枠 対角差



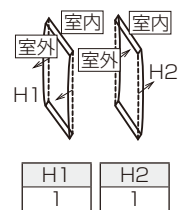
■サッシ上下枠の 内反り・外反り



■サッシ枠の ねじれ



■サッシ枠の 室内外の反り

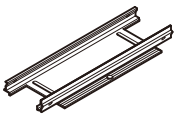
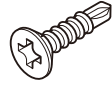
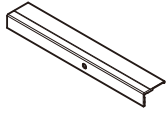
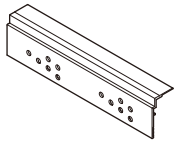
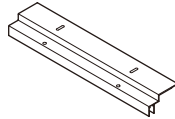
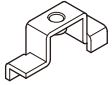
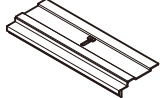

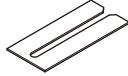
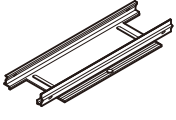
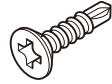
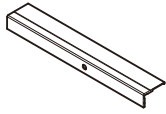
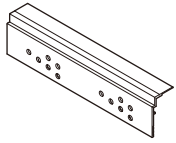
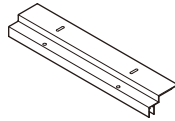



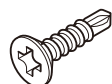
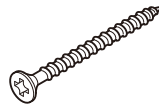
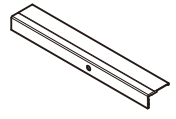
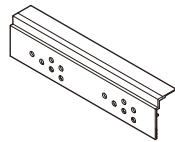
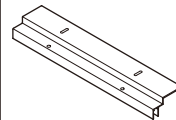

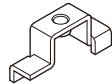
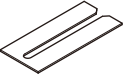



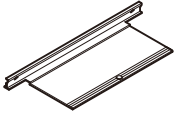
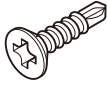

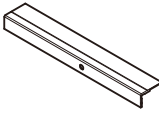
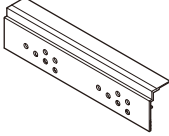
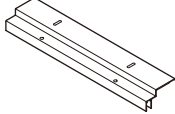


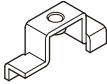
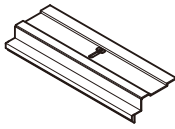

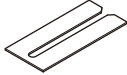

施工説明動画

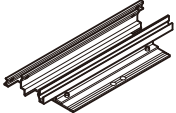
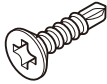

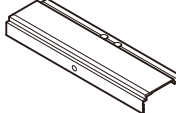
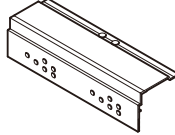

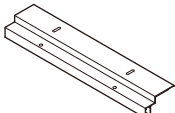


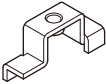

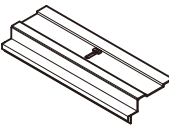

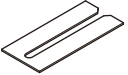


現調説明動画


■部材・部品一覧





取付ベース材セット 内付半外 レール溝						
単体・雨戸枠用						
						
上枠取付ベース材	上枠取付ベース材 取付ねじ 皿バーリングドリルねじ φ4×13	下枠内レールアタッチ (小)	下枠内レールアタッチ (大)	下枠レベル調整付土台	下枠内レールアタッチ 下枠レベル調整付土台 取付ねじ 特平ドリルねじ φ4×10	下枠調整金具 取付ねじ(小) 皿小ねじ φ5×10
						
下枠調整金具(大)	縦枠取付ベース材	縦枠取付ベース材 取付ねじ バーリングドリルねじ φ4×40	調整スペーサー (平板t=5.0, t=3.0, t=1.0)			
取付ベース材セット 内付半外 レール溝						
シャッター枠用						
						
上枠取付ベース材	上枠取付ベース材 取付ねじ 皿バーリングドリルねじ φ4×13	下枠内レールアタッチ (小)	下枠内レールアタッチ (大)	下枠レベル調整付土台	下枠内レールアタッチ 下枠レベル調整付土台 取付ねじ 特平ドリルねじ φ4×10	下枠調整金具 取付ねじ(小) 皿小ねじ φ5×10
						
下枠調整金具(大)	縦枠取付ベース材	縦枠取付ベース材 取付ねじ バーリングドリルねじ φ4×40	調整スペーサー (平板t=5.0, t=3.0, t=1.0)			
取付ベース材セット 内付半外 ドブ溝						
単体・雨戸枠用						
						
上枠取付ベース材 【ドブ溝用】	上枠取付ベース材 取付ねじ 皿バーリングドリルねじ φ4×13	上枠取付ベース材 躯体固定ねじ ラッパ形コーススレッド φ4.2×65	下枠内レールアタッチ (小)	下枠内レールアタッチ (大)	下枠レベル調整付土台	下枠内レールアタッチ 下枠レベル調整付土台 取付ねじ 特平ドリルねじ φ4×10
						
下枠調整金具 取付ねじ(小) 皿小ねじ φ5×10	下枠調整金具(大)	縦枠取付ベース材	縦枠取付ベース材 取付ねじ バーリングドリルねじ φ4×40	調整スペーサー (平板t=5.0, t=3.0, t=1.0)	調整スペーサー (t=5.0, t=3.0, t=1.0)	

取付ベース材セット 内付半外 ドブ溝						
シャッター枠用						
						
上枠取付ベース材 【ドブ溝用】	上枠取付ベース材 取付ねじ 皿バーリングドリルねじ φ4×13	上枠取付ベース材 躯体固定ねじ ラッパ形コーススレッド φ4.2×65	下枠内レールアタッチ (小)	下枠内レールアタッチ (大)	下枠レベル調整付土台	下枠内レールアタッチ 下枠レベル調整付土台 取付ねじ 特平ドリルねじ φ4×10
						
下枠調整金具 取付ねじ(小) 皿小ねじ φ5×10	下枠調整金具(大)	縦枠取付ベース材	縦枠取付ベース材 取付ねじ バーリングドリルねじ φ4×40	調整スペーサー (平板t=5.0、t=3.0、t=1.0)	調整スペーサー (t=5.0、t=3.0、t=1.0)	

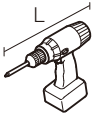
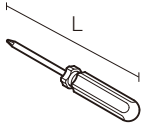
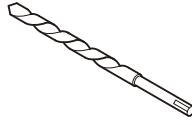
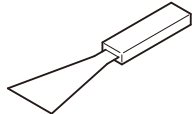
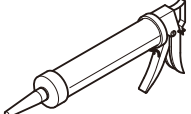
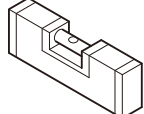
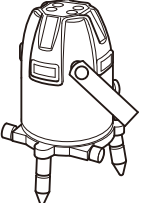
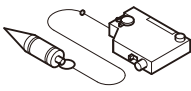
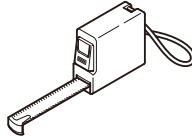
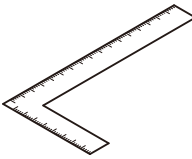

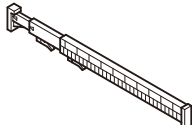
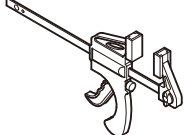
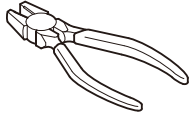
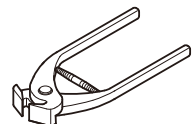
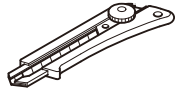
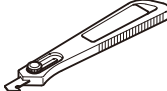

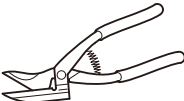
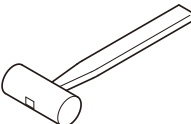
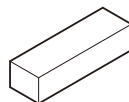


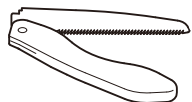
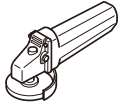
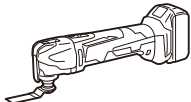
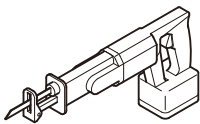
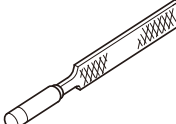
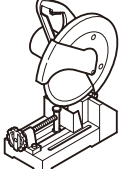
取付ベース材セット 外付用						
						
上枠取付ベース材 【外付用】	上枠取付ベース材 取付ねじ 皿バーリングドリルねじ φ4×13	上枠取付ベース材 躯体固定ねじ ラッパ形コーススレッド φ4.2×65	下枠内レールアタッチ (小)	下枠内レールアタッチ 外付用(大)	下枠内レールアタッチ 躯体固定ねじ ラッパ形コーススレッド φ4.2×65	下枠レベル調整付土台
						
下枠内レールアタッチ 下枠レベル調整付土台 取付ねじ 特平ドリルねじ φ4×10	下枠調整金具 取付ねじ(小) 皿小ねじφ5×12	下枠調整金具(大)	調整スペーサー (t=5.0、t=3.0、t=1.0)	縦枠取付ベース材	縦枠取付ベース材 取付ねじ バーリングドリルねじ φ4×40	調整スペーサー (平板t=5.0、t=3.0、t=1.0)

枠取付部品(枠同梱)				
				
チリ合わせスペーサー	下枠取付ねじ 平ドリルねじ φ4×13	上枠・縦枠 取付ねじ(室外用) 薄平ドリルねじ φ4×25	上枠・縦枠 取付ねじ(室内用) 薄平ドリルねじ φ4×28	コーナー 気密テープ

縦枠アタッチメント 取付ねじセット(枠同梱)

縦枠アタッチメント取付ねじ 特平ドリルねじ φ4×10

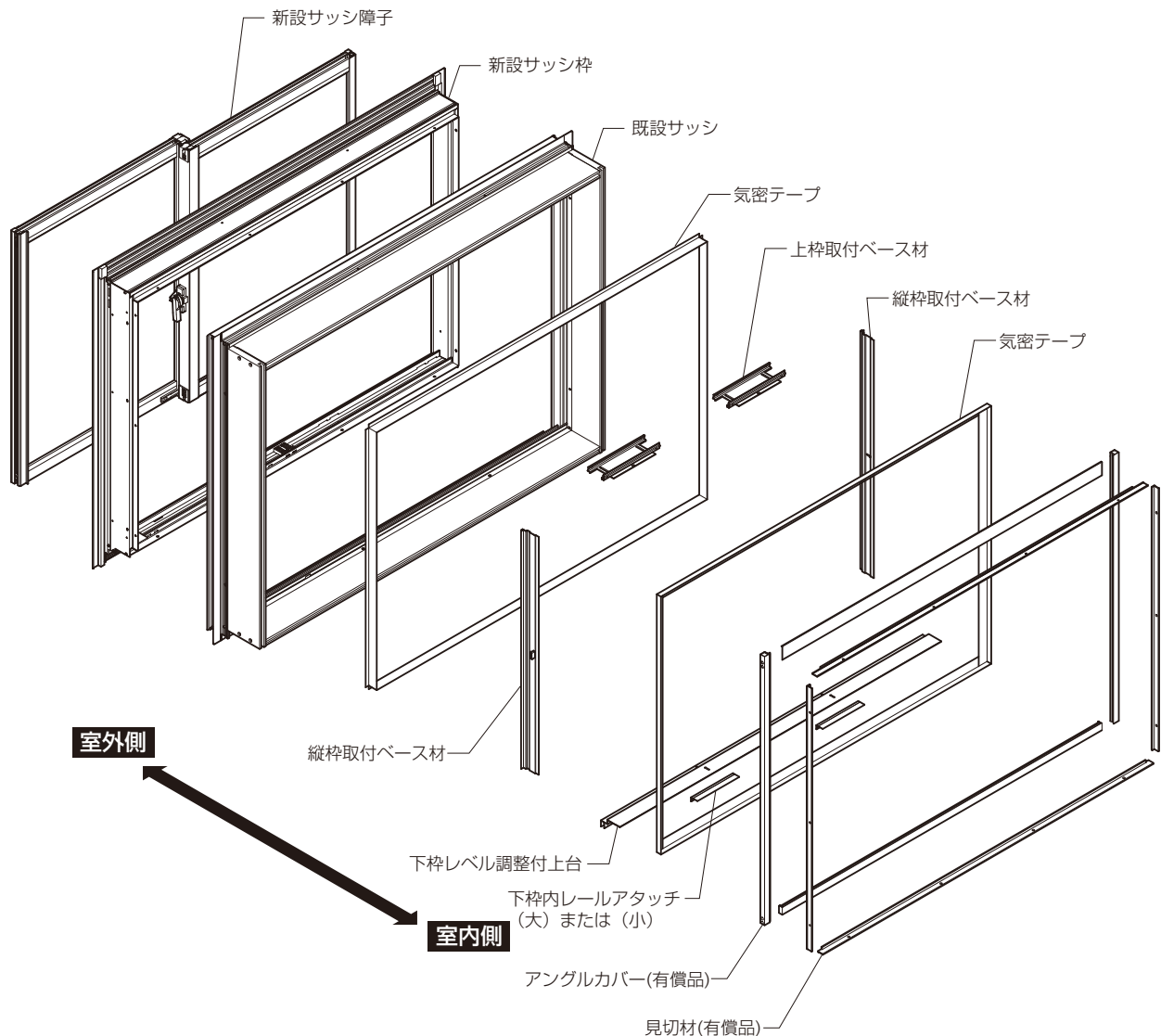
有償品			
			
アクリル系気密テープ 幅50mm	アクリル系気密テープ 幅30mm	アルミ箔気密テープ 幅50mm	アルミ箔気密テープ 幅30mm

■取付けに使用する工具一覧

電動ドライバー	ドライバー(手回し)	ドリル刃	ヘラ	シーリングガン	水準器
 <p>トルク調整付</p> <p>W=300以下またはH=350以下の場合 小さいドライバー(ビットの先端までの長さLが 175mm以下)をご用意ください。</p>		 <p>φ2.0・φ3.4</p>			
レーザー墨出器	下げ振り	スケール	差し金	直尺	伸縮スケール
					 <p>※1</p>
パークランプ	ペンチ	くい切り	カッター	Pカッター	はさみ
 <p>※2</p>		 <p>※4</p>			
金切ハサミ	木づち	当て木	ローラー	養生テープ	非金属用のこぎり
 <p>※4</p>					
ディスクグラインダー	マルチツール	レシプロソー	ヤスリ	切断機	
 <p>※3</p>	 <p>※3</p>	 <p>※3</p>		 <p>※4</p> <p>角度調整付</p>	

- ※1：開口内々を1人で測定する際に使用します。
- ※2：新設サッシを固定する際は使用します。300mm程度必要です。
- ※3：カバー部が干渉する際に使用します。
- ※4：必ず使用するものではありません。

■構成図



■取付け順序

1 既設サッシ枠の状態確認

2 既設サッシの準備

- 1 部品の取外し
- 2 既設サッシ枠の切断
- 3 下枠補強材、補助アングル、カイモノ(別途手配)の取付け
- 4 気密テープの張付け
- 5-1 コーナー気密テープの張付け
- 5-2 コーナー部のシーリング
- 6 取付ベース材・下枠内レールアタッチの位置出し

3 ベース材の取付け

- 1-1 上枠取付ベース材の取付け(内付・半外用の場合)
- 1-2 上枠取付ベース材の取付け(内付半外ドブ溝用の場合)
- 1-3 上枠取付ベース材の取付け(外付用の場合)
- 1-4 上枠取付ベース材の取付け(外付ドブ溝用の場合)
- 2-1 下枠内レールアタッチの取付け(内付・半外用の場合)
- 2-2 下枠内レールアタッチの取付け(外付用の場合)
- 2-3 下枠内レールアタッチの取付け(下枠がフラットレールの場合)

4 新設サッシ枠の取付け

- 1-1 下枠レベル調整付土台の準備
- 1-2 下枠レベル調整付土台の準備(下枠がフラットレールの場合)
- 2 下枠レベル調整付土台の取付け
- 3 縦枠取付ベース材の取付け
- 4 チリ合わせスペーサーの張付け
- 5 新設サッシ枠のカバー部が干渉する場合
- 6-1 新設サッシ枠のはめ込み
- 6-2 新設サッシ枠のはめ込み(単体・雨戸・シャッター用の場合)
- 6-3 新設サッシ枠のはめ込み(外付単体用の場合)
- 7 新設サッシ上枠の仮固定
- 8 縦枠アタッチメントの取付け
- 9 新設サッシ枠の固定
- 10 気密テープの張付け

5 室内仕上げ材の取付け(有償品)

- 1 DS窓枠の採寸
- 2 ケーシングの切断
- 3 ケーシングの取付け
- 4 調整方法
- 5 木口テープの張付け

6 障子の建込み

- 1 建付け調整

1 既設サッシ枠の状態確認

2 既設サッシの準備

3 ベース材の取付け

4 新設サッシ枠の取付け

5 室内仕上げ材の取付け(有償品)

6 障子の建込み

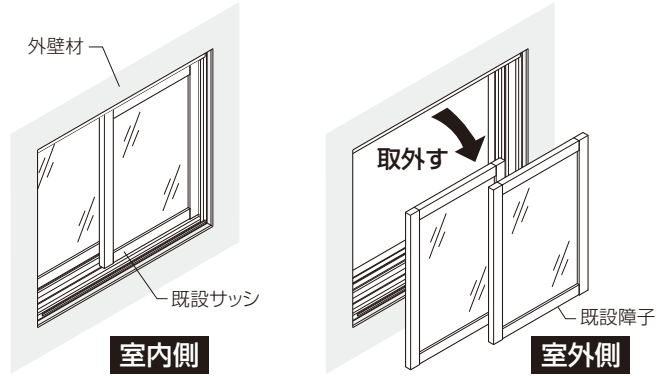
1 既設サッシ枠の状態確認

※リプラス現場調査キット使用説明書を参照ください。

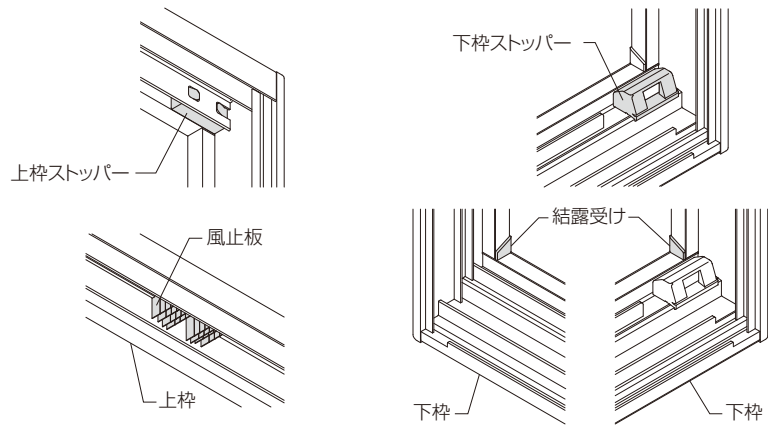
2 既設サッシの準備

1 部品の取外し

①既設サッシの障子を取外します。



②既設サッシに付いている部品(上・下枠ストッパー、風止板、結露受けなど)を取外します。

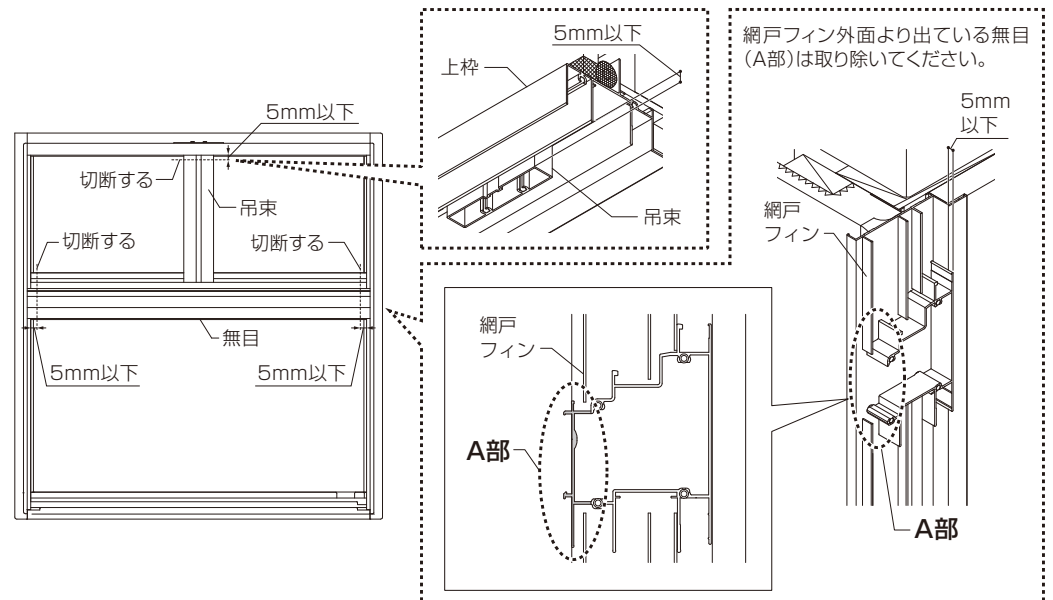


2 既設サッシ枠の切断

①ランマ付(段窓)引違い窓の場合は、無目・吊束をレスプロソーなどで切断してください。

※切断時は切粉が出るので、サッシまわりを養生してください。

※新設枠取付け時に干渉しないよう、切断残りは上枠レール下端、縦枠アングル面(アングル無し枠の場合は室内側立上がり先端)から5mm以下で切断してください。



2 既設サッシ枠の切断
(つづき)

■切断した無目・吊束にベース材が干渉する場合は以下の対応をしてください。

P.13 「[6]取付ベース材・下枠内レールアタッチの位置出し」を確認してください。

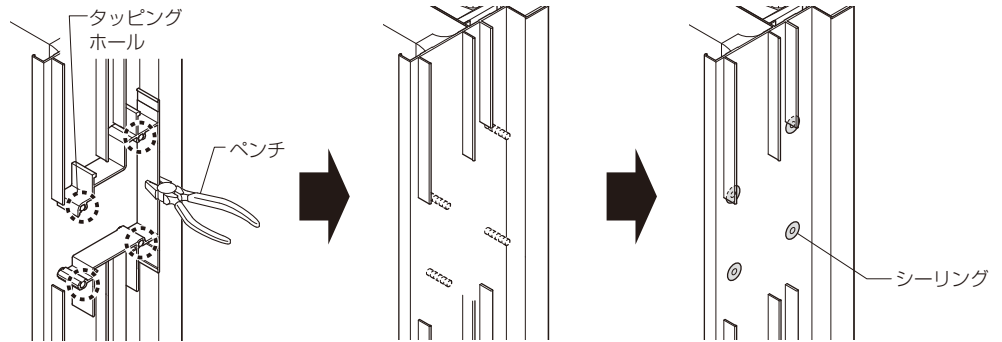
1. 無目・吊束を除去してください(推奨)

※下図は無目を示します。

①タッピングホール付近を
分割切断

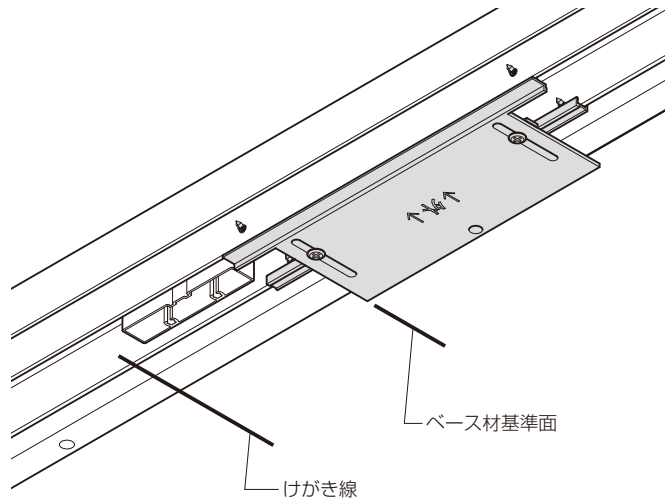
②くい切りなどで切断

③シーリング

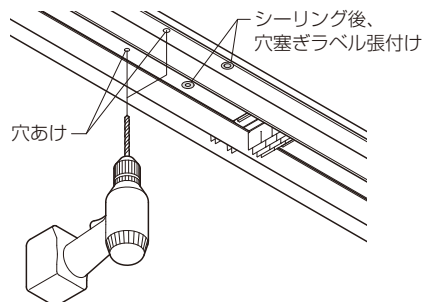


2. 吊束の除去が困難な場合

①ベース材基準面をけがき線に近い方に吊束を避けて、ベース材を取付けてください。
(取付けはP.15~参照)



※新設サッシ枠の取付穴がベース材から外れた場合は、枠に取付穴を開け直し、元の穴は
シーリングして穴塞ぎラベル(有償品)でかくしてください。
(取付穴がベース材から外れてなければ、そのまま可)



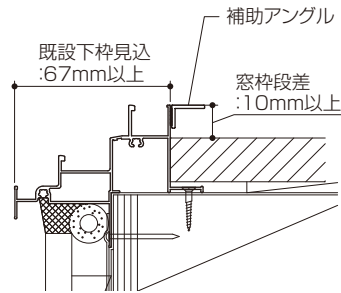
3 下枠補強材、補助アングル、カイモノ(別途手配)の取付け

【既設サッシがアングルなしの場合で、A④Bの条件の場合】

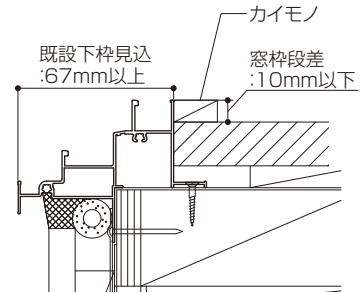
それぞれの取付け説明書を参照してください。

A 下枠の見込み寸法が67mm以上の場合・・・補助アングルもしくはカイモノ(別途手配)
 ※気密テープ張付けの補助部材(既設サッシと窓枠までの段差が大きいと張りづらいため)

補助アングル使用時
 (室内側と窓枠の段差が10mm以上)



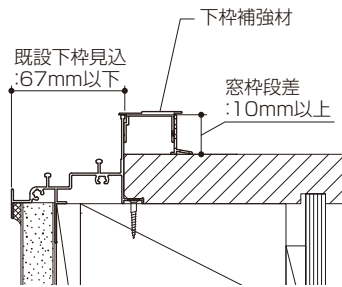
カイモノ使用時



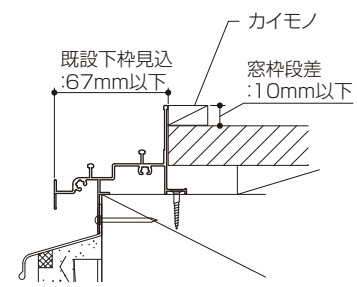
B 下枠の見込み寸法が67mm以下の場合

※新設サッシの障子荷重を支える部材(既設サッシ枠の見込みが小さい場合に新設内障子が既設枠に載らないため)

下枠補強材使用時
 (室内側と窓枠の段差が10mm以上)



カイモノ使用時



▲ 注意

- 既設下枠網戸レール外面からの枠見込みが67mm以下で、窓枠まで段差がある場合は、新設枠の荷重を受ける為、段差分のスペーサーなどを全長に入れてください。障子脱落のおそれがあります。

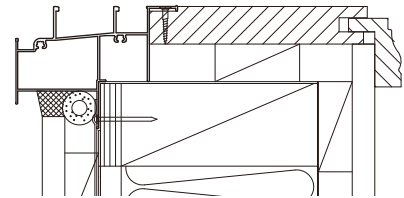
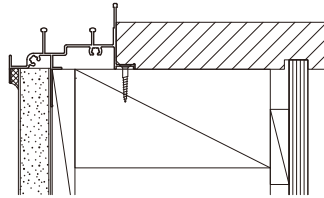
3 下枠補強材、
補助アングル、
カイモノ(別途手配)
の取付け
(つづき)

【既設サッシがC下枠がフラットレールの場合】

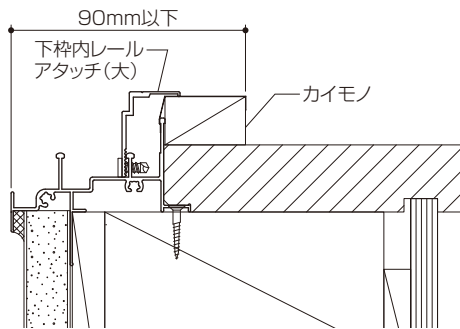
※フラットレールとは：室内側と室外側のレールに段差がないサッシ

レールと室内側に段差がある場合

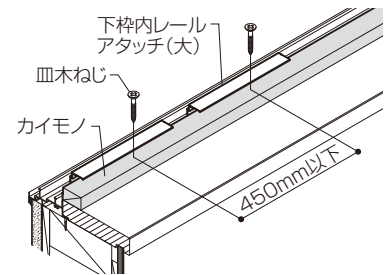
レールと室内側に段差がない場合



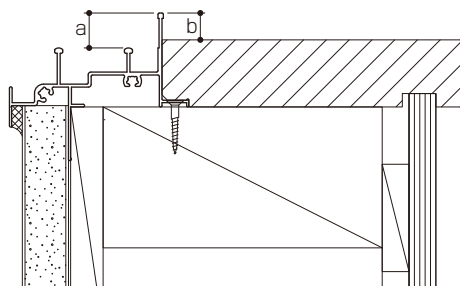
- ① 下枠内レールアタッチ(大)の受けとしてカイモノ(別途手配)を室内側に通しで入れてください。
カイモノは既設サッシ外面から 90mm以下となるようにして下さい。
※90mm以上になるとアングルカバーに干渉する場合があります。



※カイモノは450mm以下のピッチ
で固定して下さい。



※カイモノの高さ寸法の算出の考え方
カイモノ高さ = 21 - a + b



1 既設サッシ枠の
状態確認

2 既設サッシの
準備





3 ベース材の
取付け

4 新設サッシ枠の
取付け

5 室内仕上げ材の
取付け(有償品)

6 障子の
建込み

4 気密テープの張付け

有償品			
			
アクリル系気密テープ 幅50mm	アクリル系気密テープ 幅30mm	アルミ箔気密テープ 幅50mm	アルミ箔気密テープ 幅30mm

▲ 注意

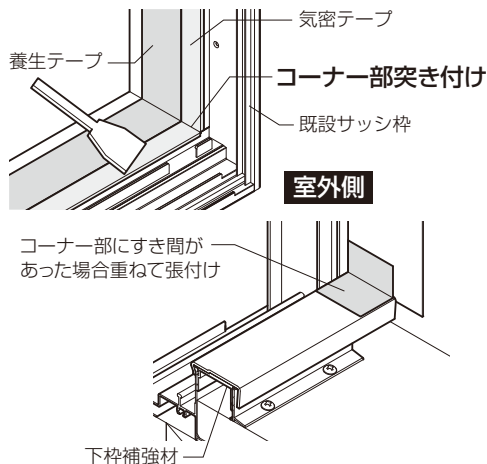
● 既設サッシ枠と新設サッシ枠の間を気密テープで浮き・すき間なくふさいでください。重ね合わせやつぎ足す場合は10mm以上重ねてください。漏水のおそれがあります。

● 気密テープを張るときお願い ●

※アングルカバー・見切材に気密テープが干渉しないように、張付けは98mm以下にしてください。

※コーナー部は浮き・すき間がないように張付けてください。

図を参考にローラー、ヘラなどを使用し、既設サッシ枠から窓枠(下枠補強材・補助アングル)に気密テープを浮き・すき間なく張付けてください。

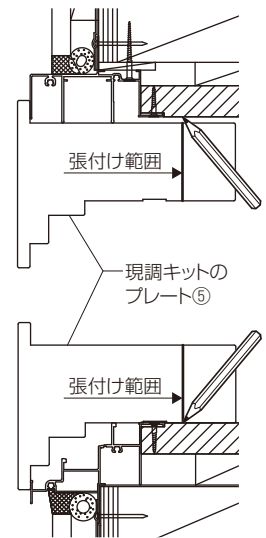


● アルミ箔気密テープを使用する場合のお願い ●

※気密テープはプチルシートを使用しています。のりが残るおそれがありますので、張付け面以外には付かないように養生テープを張付けて、アルミ箔気密テープを張付けてください。

密着性を保つために、張付け面は汚れ・油分などなきよう、拭き取り・清掃をしてください。

※現調キットのプレート⑤を使用し、気密テープ張付け範囲をけがくことができます。



■ 既設サッシからつなげるように張付けてください。

気密テープは既設サッシから室内側とつなげるように張付けてください。段差がある場合はカイモノを覆うように張付けてください。

1 既設サッシ枠の
状態確認

2 既設サッシの
準備

3 ベース材の
取付け

4 新設サッシ枠の
取付け

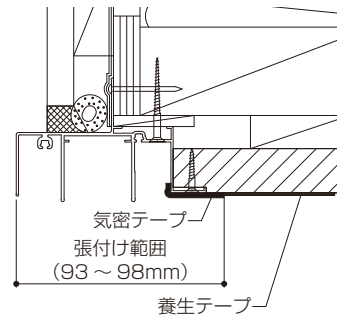
5 室内仕上げ材の
取付け(有償品)

6 障子の
建込み

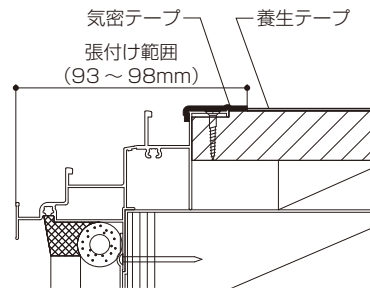
4 気密テープの張付け (つづき)

【アングル付き枠の場合】

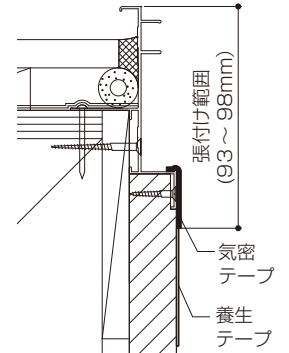
●上枠



●下枠

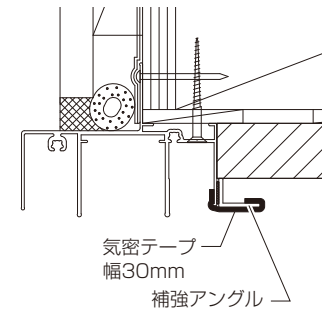


●縦枠

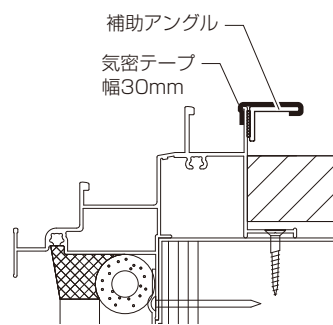


【補助アングル・下枠補強材使用の場合】

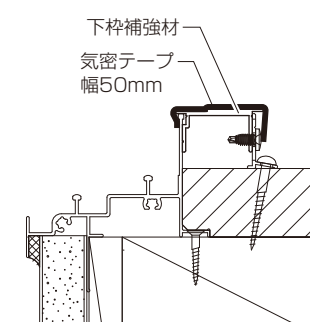
●上枠



●下枠

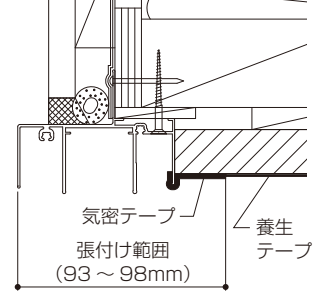


●下枠

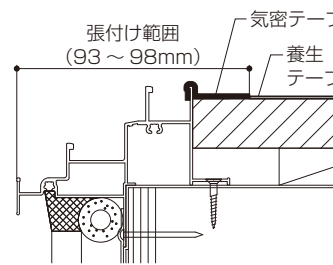


【アングル無し枠の場合】

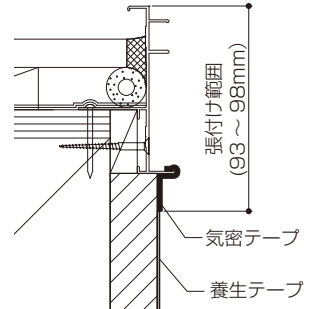
●上枠



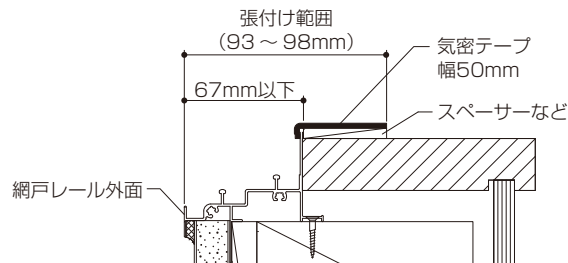
●下枠



●縦枠



●下枠(既設下枠見込み67mm以下で下枠補強材を使用しない場合)



1 既設サッシ枠の
状態確認

2 既設サッシの
準備

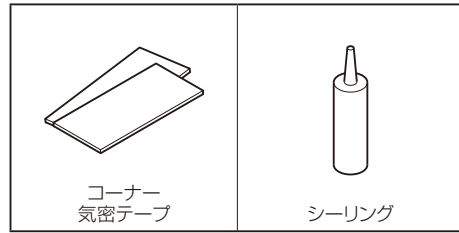
3 ベース材の
取付け

4 新設サッシ枠の
取付け

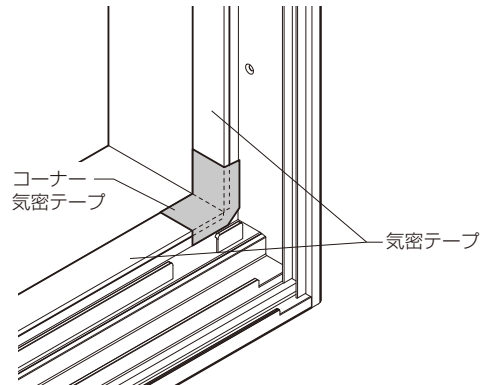
5 室内仕上げ材の
取付け(有償品)

6 障子の
建込み

5-1 コーナー気密 テープの張付け



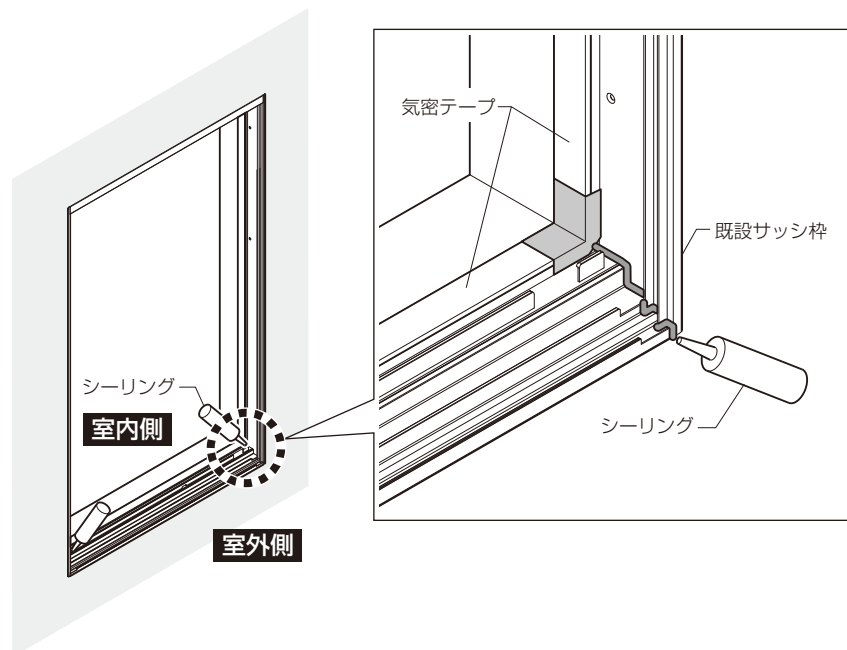
コーナー部の四隅にコーナー気密テープを、先に張った気密テープから室内側にはみ出さないように、室内側から室外側へ向かって張付けてください。



5-2 コーナー部の シーリング

既設サッシ枠のコーキングシーラーが劣化している場合があるため、既設サッシ枠のコーナー部にシーリング処理してください。

シーリングはコーナー気密テープの手前までとしてください。



お願い

※シールの密着性を保つため、シーリング処理部は汚れ・油分などなきよう、拭き取り・清掃をしてください。

1 既設サッシ枠の
状態確認

2 既設サッシの
準備

3 ベース材の
取付け

4 新設サッシ枠の
取付け

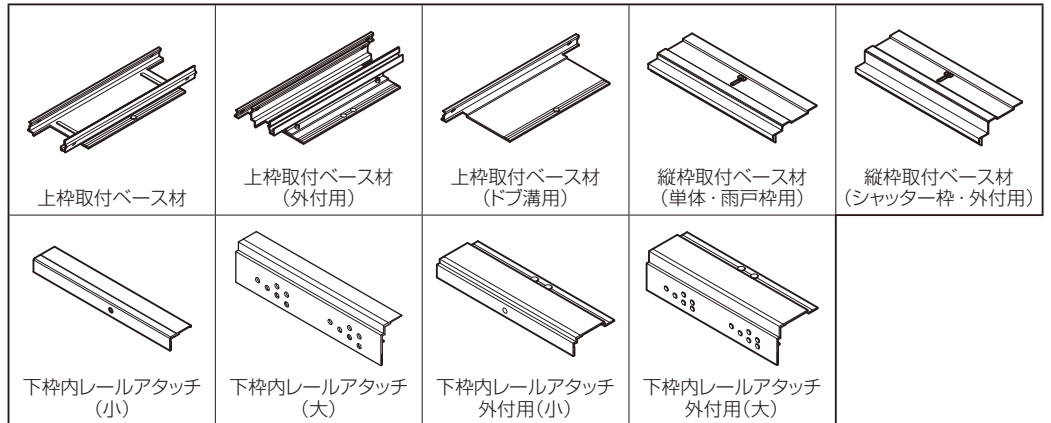
5 室内仕上げ材の
取付け(有償品)

6 障子の
建込み

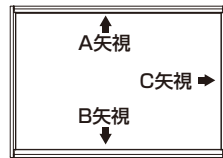
6 取付ベース材・
下枠内レールアタッチ
の位置出し



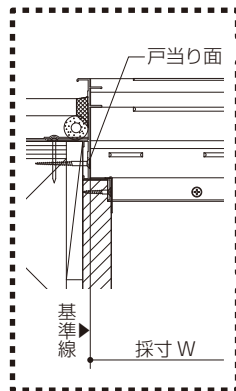
ベース材取付
説明動画



図を参照し、位置出しをしてください。

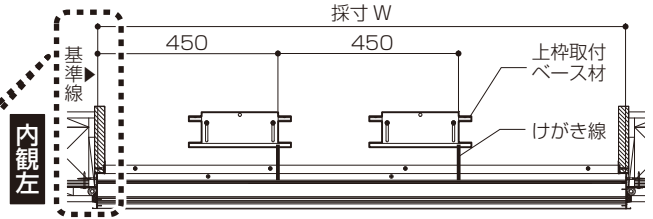


内観図



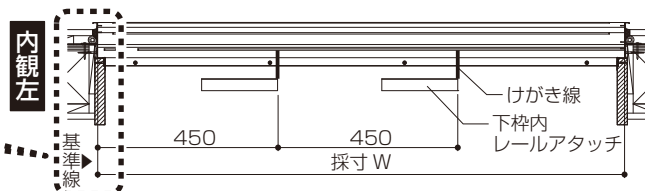
●上枠(A矢視図)

※内観左側戸当り面から位置出ししてください。



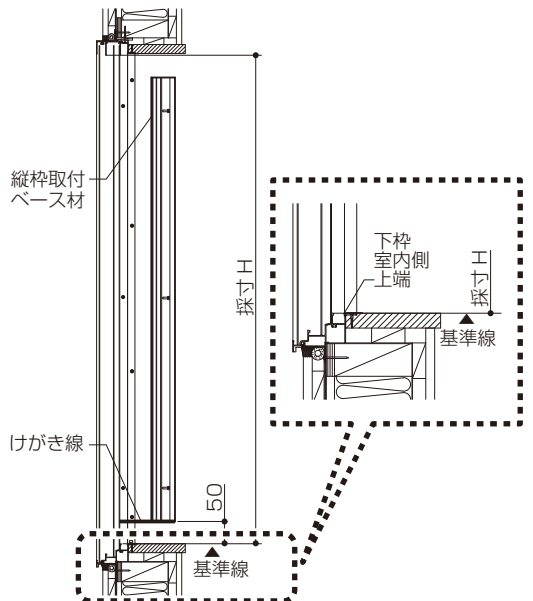
●下枠(B矢視図)

※内観左側戸当り面から位置出ししてください。



●縦枠(C矢視図)

下側から50mmの位置がベース材の端部になる
よう位置出ししてけがいてください。



Ⓛ 上下枠内観視 ※450mm ピッチ

ベース材	
1つ目	450
2つ目	900
3つ目	1350
4つ目	1800
5つ目	2250
6つ目	2700
7つ目	3150
8つ目	3600

1 既設サッシ枠の
状態確認

2 既設サッシの
準備

3 ベース材の
取付け

4 新設サッシ枠の
取付け

5 室内仕上げ材の
取付け(有償品)

6 障子の
建込み

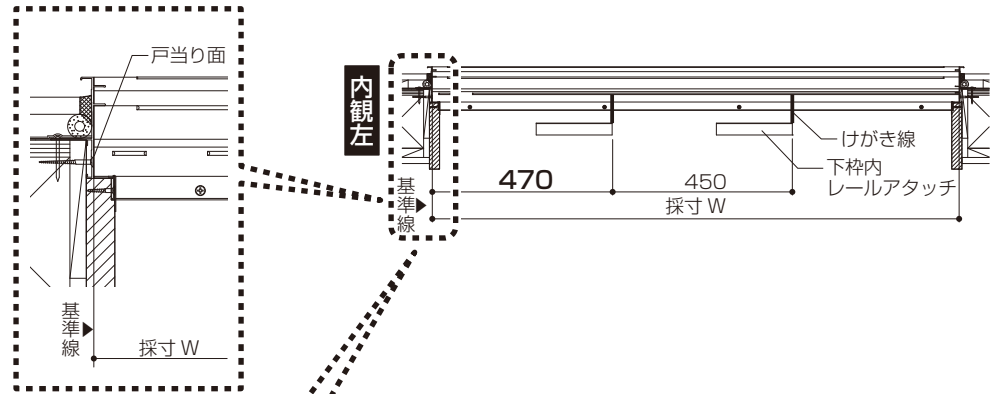
6 取付ベース材・
下枠内レールアタッチ
の位置出し
(つづき)

【下枠がフラットレールの場合】

■下枠内レールアタッチ(大)の位置出しは、470mmで位置出しをして下さい。

※下枠レールアタッチ(大)を取付ける際に外レールの加工が必要になり、加工部と下枠レベル 調整付土台の調整金具が干渉してしまうのを避けるため。

<下枠レールアタッチの位置出し>



<下枠レールアタッチの位置出し>

⊕ 下枠内観視 ※450mm ピッチ

ベース材	
1つ目	470
2つ目	920
3つ目	1370
4つ目	1820
5つ目	2270
6つ目	2720
7つ目	3170
8つ目	3620

- ・内観左側(戸当たり面)から位置出しをします。
- ・けがき線は 下枠レールアタッチの右端を指します。

1 既設サッシ枠の
状態確認

2 既設サッシの
準備

3 ベース材の
取付け

4 新設サッシ枠の
取付け

5 室内仕上げ材の
取付け(有償品)

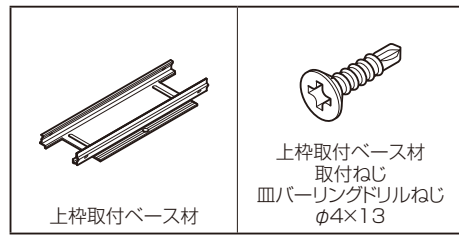
6 障子の
建込み

3 ベース材の取付け

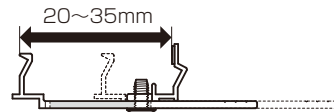
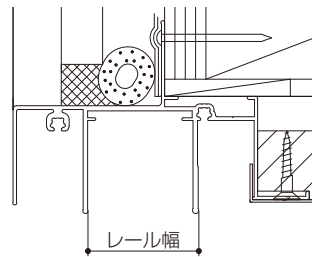
1-1 上枠取付ベース材 の取付け (内付・半外用の場合)



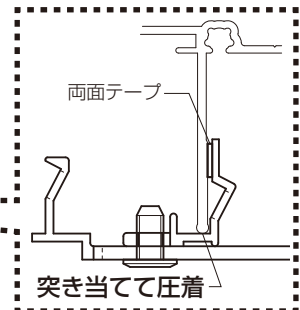
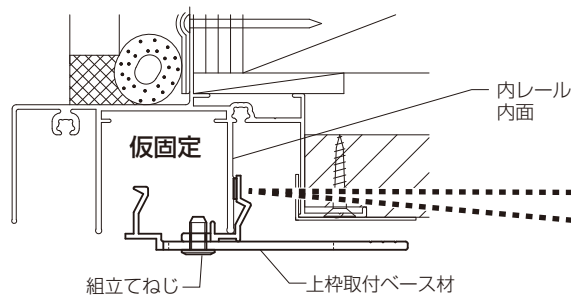
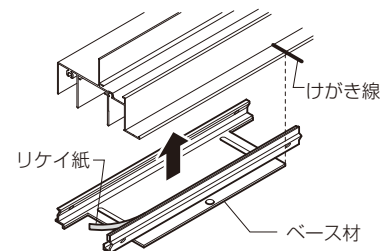
ベース材取付
説明動画



① レール幅に応じてベース材の幅の調整をします。

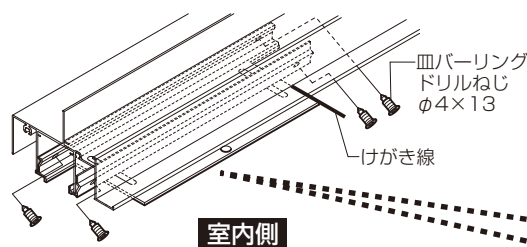
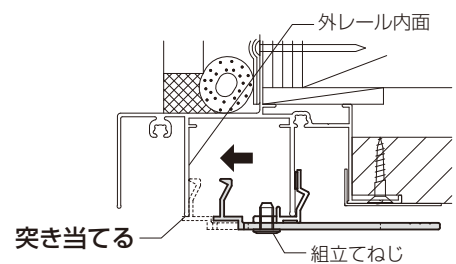


② 組立てねじをゆるめた状態にして、両面テープ
のリケイ紙をはがして、内レール内面の位置出
しした個所に仮固定してください。

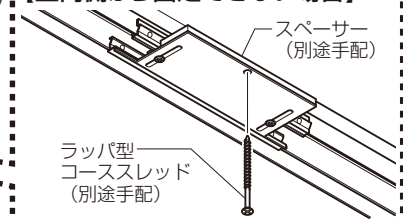


③ 上枠取付ベース材を外レール内面に当て、上
枠取付ベース材がレール下面にあたっている
事を確認して、皿バーリングドリルねじφ4
×13で外レール⇒内レールの順で固定して
ください。

※室内側の皿バーリングドリルねじφ4×13
がせまくて打てない場合は室内側にラッパ
型コーススレッド(別途手配)やスペーサー
(別途手配)を使用して固定してください。



【室内側から固定できない場合】



1 既設サッシ枠の
状態確認

2 既設サッシの
準備

3 ベース材の
取付け

4 新設サッシ枠の
取付け

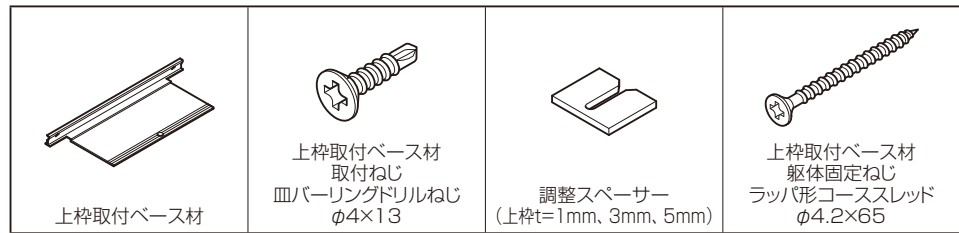
5 室内仕上げ材の
取付け(有償品)

6 障子の
建込み

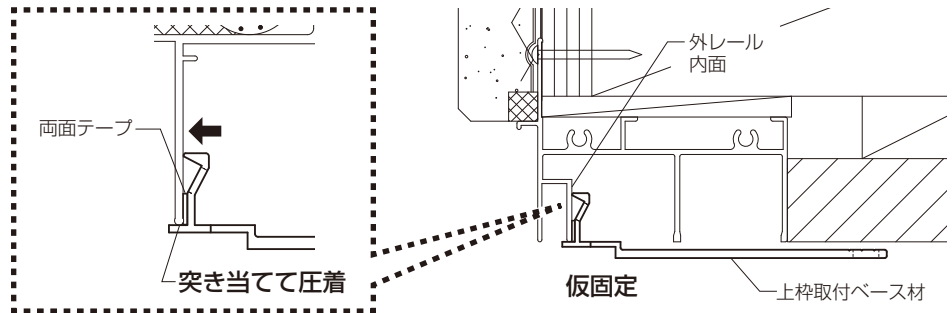
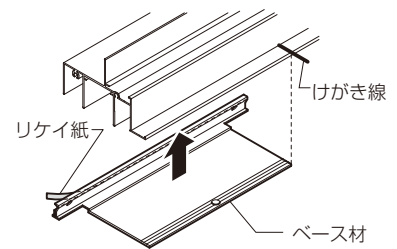
1-2 上枠取付ベース材
の取付け
(内付半外ドブ溝用
の場合)



ベース材取付
説明動画



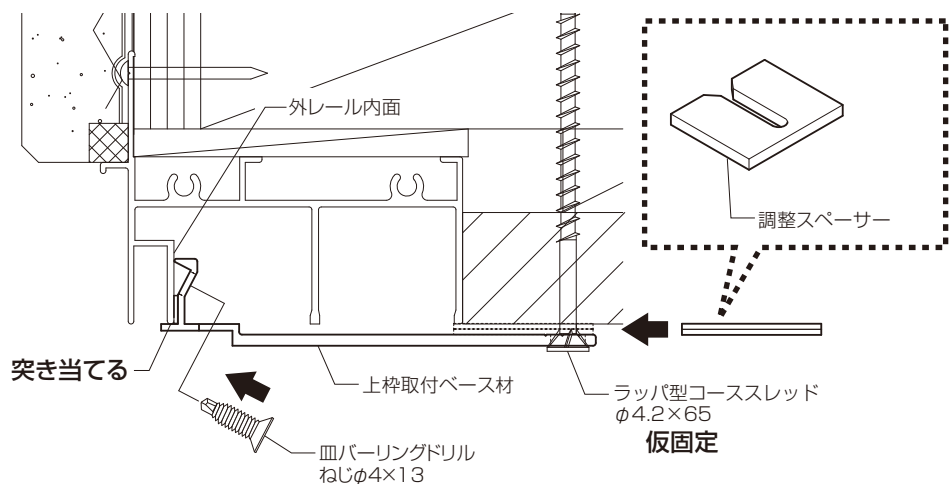
①リケイ紙をはがして、内レール内面の位置出し
した個所に仮固定してください。



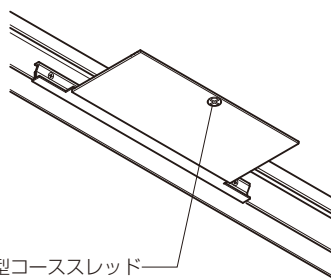
②障子用の外側のレールに上枠取付ベース材(ドブ溝用)を皿バーリングドリルねじφ4×13で
固定し、ラッパ型コーススレッドφ4.2×65で仮固定してください。

※上枠取付ベース材と開口部とのすき間がある場合は調整スペーサーを使用してください。

※上枠取付ベース材が水平になるように調整スペーサーを入れてください。



③ラッパ形コーススレッドφ4.2×65で本締めしてください。



1 既設サッシ枠の
状態確認

2 既設サッシの
準備

3 ベース材の
取付け

4 新設サッシ枠の
取付け

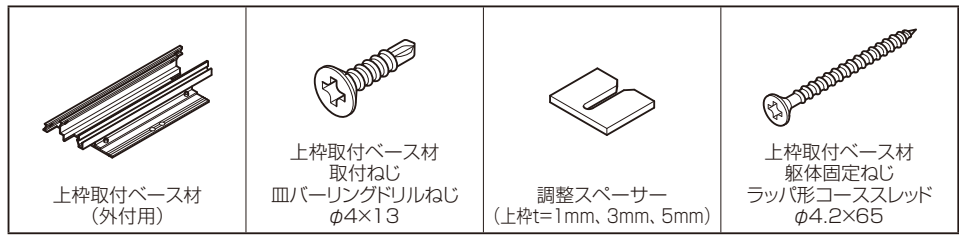
5 室内仕上げ材の
取付け(有償品)

6 障子の
建込み

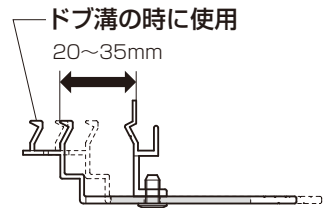
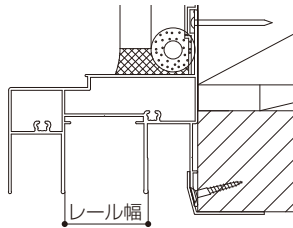
1-3 上枠取付ベース材
の取付け
(外付用の場合)



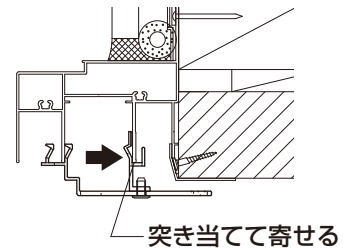
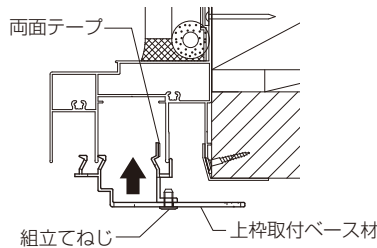
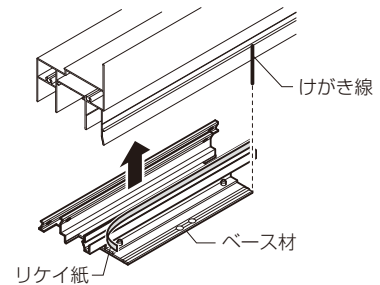
ベース材取付
説明動画



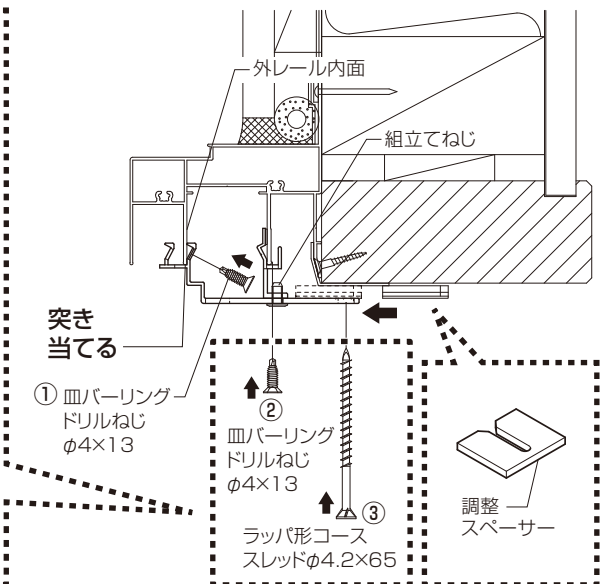
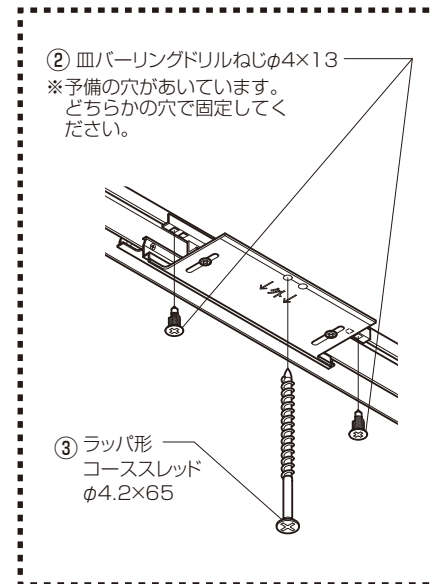
① レール幅に応じてベース材の幅の調整をします。



② 組立てねじをゆるめた状態にして、両面テープの
リケイ紙をはがして、図の位置に仮固定してくだ
さい。



③ 上枠取付ベース材がレール下面にあっている事を確認し、取付けねじで①~③の順
で固定してください。
※必要に応じて、調整スペーサーを入れてください。



④ 取付け後、組立てねじを締付け直してください。

1 既設サッシ枠の
状態確認

2 既設サッシの
準備

3 ベース材の
取付け

4 新設サッシ枠の
取付け

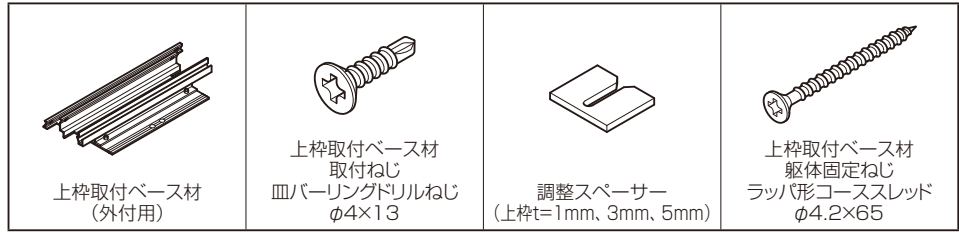
5 室内仕上げ材の
取付け(有償品)

6 障子の
建込み

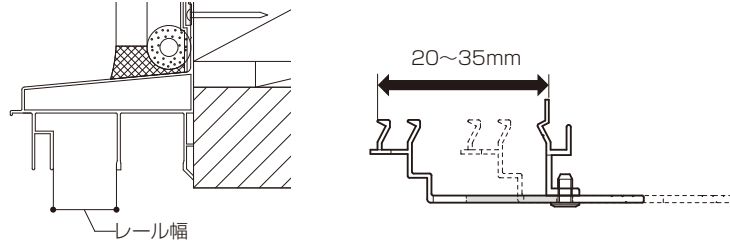
1-4 上枠取付ベース材
の取付け
(外付ドブ溝用の場合)



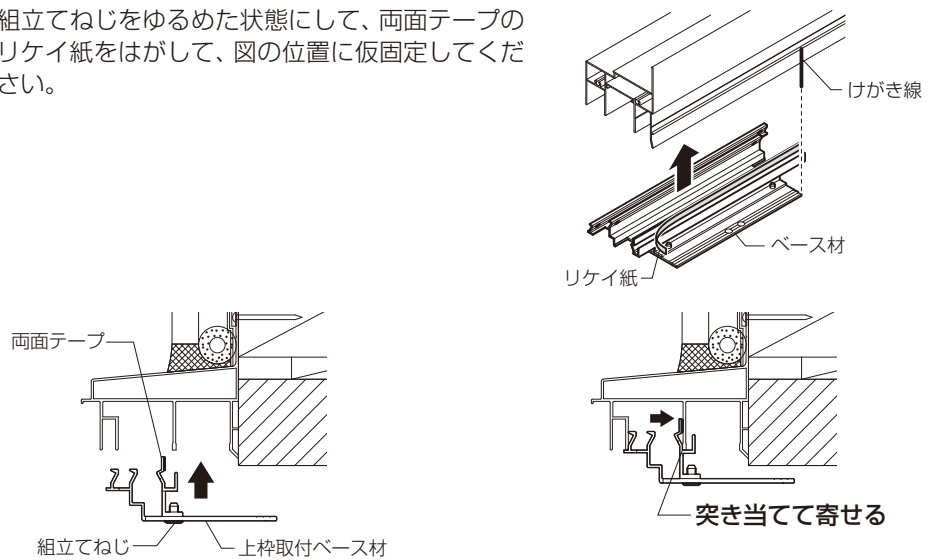
ベース材取付
説明動画



① レール幅寸法に応じて室外側組立てねじの組み替えをします。

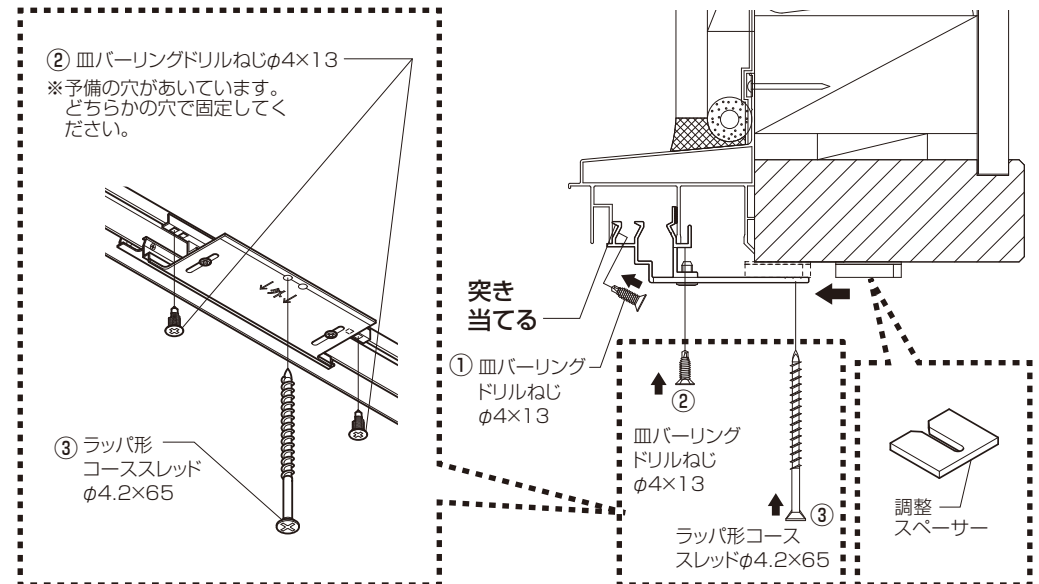


② 組立てねじをゆるめた状態にして、両面テープのリケイ紙をはがして、図の位置に仮固定してください。



③ 上枠取付ベース材がレール下面にあっている事を確認し、取付けねじで①~③の順で固定してください。

※必要に応じて、調整スペーサーを入れてください。



④ 取付け後、組立てねじを締付け直してください。

1 既設サッシ枠の
状態確認

2 既設サッシの
準備

3 ベース材の
取付け

4 新設サッシ枠の
取付け

5 室内仕上げ材の
取付け(有償品)

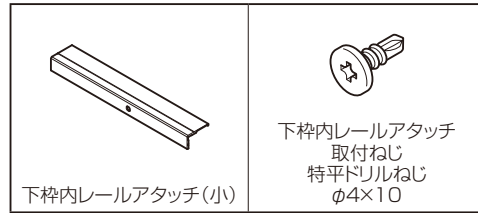
6 障子の
建込み

2-1 下枠内レール アタッチの取付け (内付・半外用の場合)

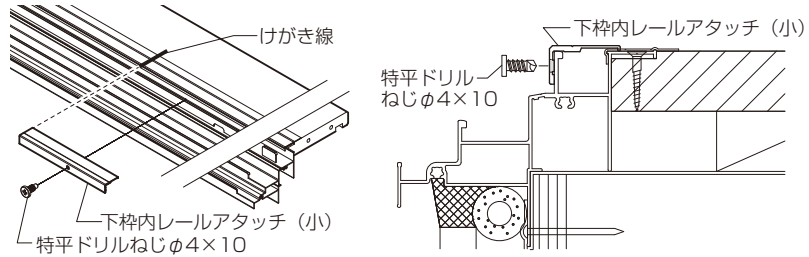


ベース材取付
説明動画

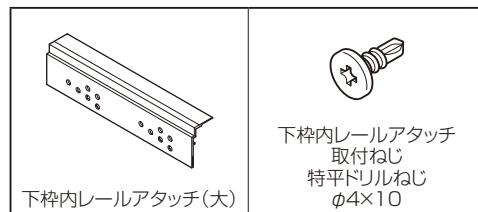
■下枠内レールアタッチ(小)の取付け(内レールが下枠上端と同面の場合)



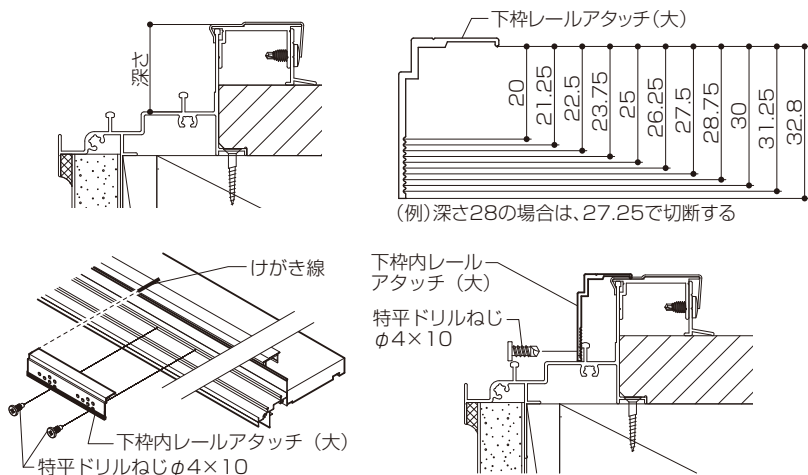
既設サッシ下枠内レールに設置し、位置出した個所に合せ、取付けねじで固定してください。



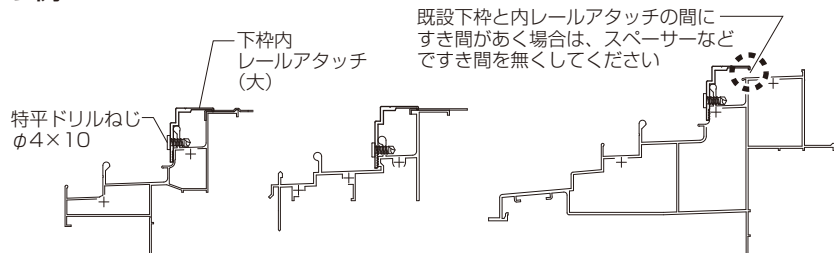
■下枠内レールアタッチ(大)の取付け(内レールが下枠上端より低い場合)



- ①内レール根本までの深さを測定してください。
※枠によりレール根本ではない場合もありますので、納まり例も参照してください。
- ②溝に合せて金切ハサミで切断してください。
- ③位置出した個所に合わせ、下枠内レールに取付けねじで固定してください。
※取付け穴が複数あります。内レールに合う穴を使用してください。



■納まり例



1 既設サッシ枠の
状態確認

2 既設サッシの
準備

3 ベース材の
取付け

4 新設サッシ枠の
取付け

5 室内仕上げ材の
取付け(有償品)

6 障子の
建込み

2-2 枠内レール アタッチの取付け (外付用の場合)

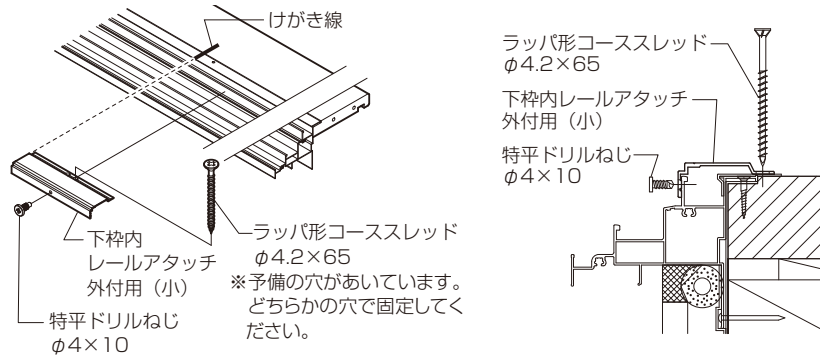


ベース材取付
説明動画

■下枠内レールアタッチ(小)の取付け(内レールが下枠上端と同面の場合)



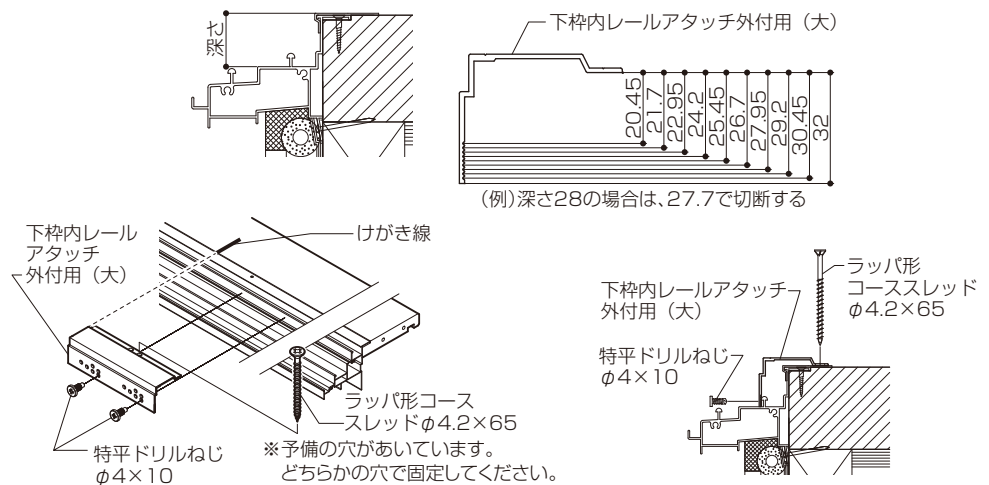
既設サッシ下枠内レールに設置し、位置出した個所に合せ、取付けねじで固定してください。



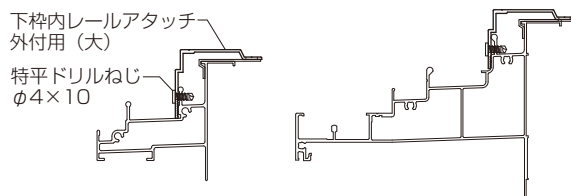
■下枠内レールアタッチ(大)の取付け(内レールが下枠上端より低い場合)



- ①内レール根本までの深さを測定してください。
※枠によりレール根本ではない場合もありますので、納まり例も参照してください。
- ②溝に合せて金切ハサミで切断してください。
- ③位置出した個所に合わせ、下枠内レールに取付けねじで固定してください。
※取付け穴が複数あります。内レールに合う穴を使用してください。



■納まり例



1 既設サッシ枠の
状態確認

2 既設サッシの
準備

3 ベース材の
取付け

4 新設サッシ枠の
取付け

5 室内仕上げ材の
取付け(有償品)

6 障子の
建込み

2-3 下枠内レール
アタッチの取付け
(下枠がフラット
レールの場合)



ベース材取付
説明動画

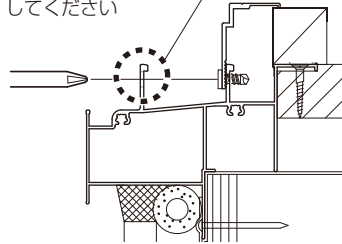
【下枠がフラットレールの場合】

■下枠内レールアタッチ(大)を取付ける前に、外レール部の加工をしてください。

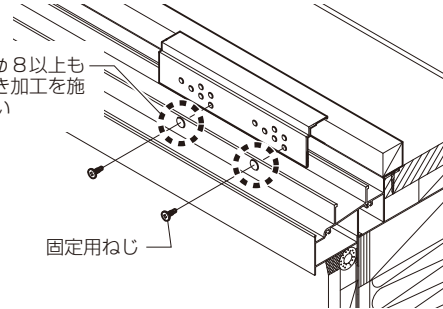
※固定用ねじを止める際に、外レールが干渉してしまいドライバーが入りません。

■外レールにφ8以上もしくは切欠き加工を施してください

外レールにφ8以上も
しくは切欠き加工を施
してください

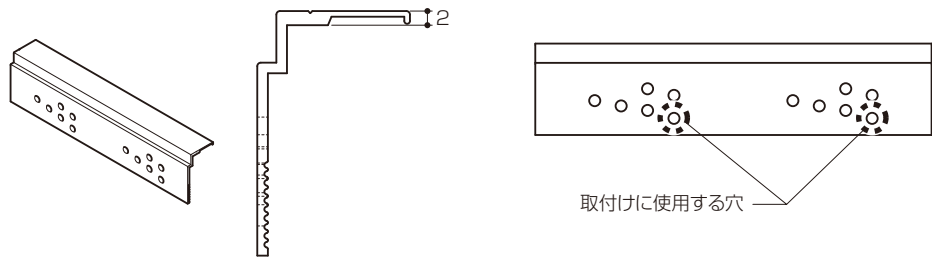


外レールにφ8以上も
しくは切欠き加工を施
してください



固定用ねじ

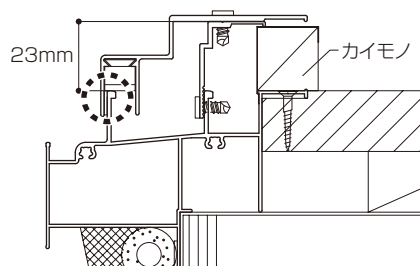
<下枠内レールアタッチメント(大)>



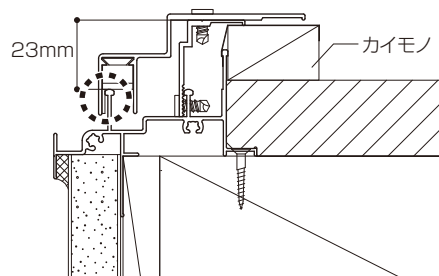
取付けに使用する穴

※下枠内レールアタッチ(大)の上面が、レール上端から23mm以上となるように取付けて
ください。低い場合は、下枠レベル調整付土台の調整金具がレールに干渉します。

<レールと下枠上端の高さが同じ>



<レールと下枠上端の高さが違う>



1 既設サッシ枠の
状態確認

2 既設サッシの
準備

3 ベース材の
取付け

4 新設サッシ枠の
取付け

5 室内仕上げ材の
取付け(有償品)

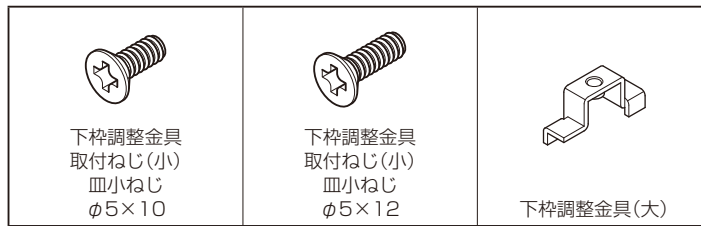
6 障子の
建込み

4 新設サッシ枠の取付け

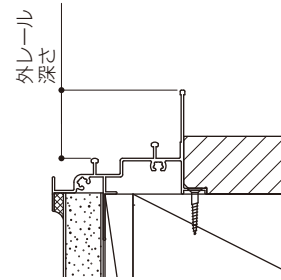
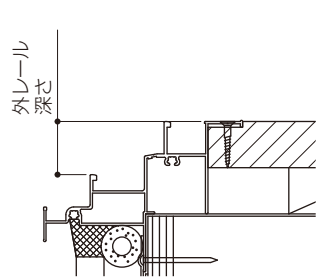
1-1 下枠レベル調整付
土台の準備



ベース材取付
説明動画

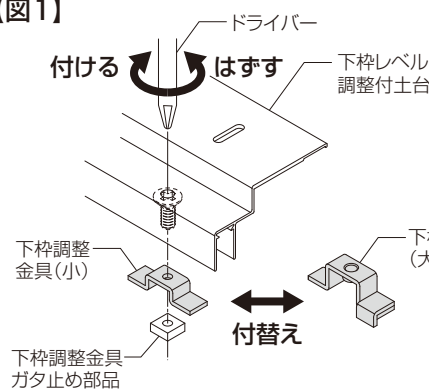


既設下枠外レール深さを測定してください。深さにより、部品の付替えがあります。

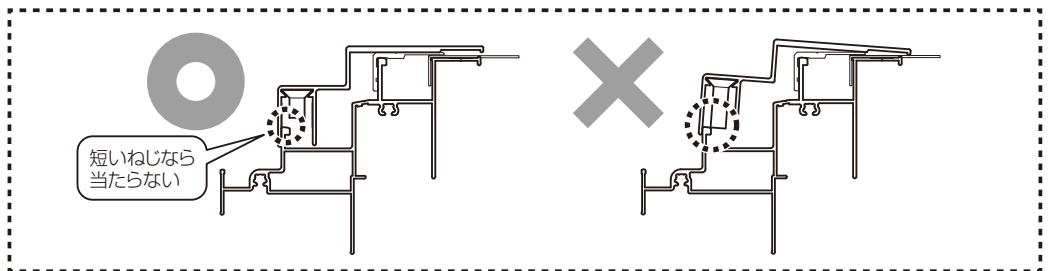
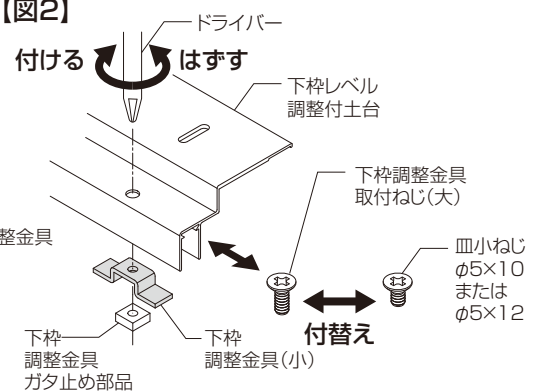


26.5~	下枠調整金具(大)へ 付替え【図1】
22.5~26	付替え必要なし
~22	下枠調整金具取付ねじ(小) へ付替え【図2】

【図1】



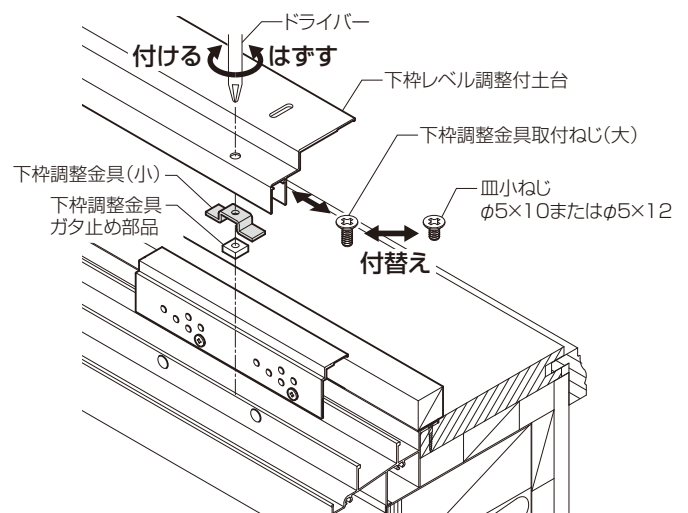
【図2】



1-2 下枠レベル調整付
土台の準備
(下枠がフラットレールの
場合)

■下枠レベル調整付土台の調整金具取付ねじを同梱の”取付ねじ(小)”に付替えてください。

※ねじを交換しない場合は土台が高くなってしまい、リプラス専用枠が入らなくなります。



1 既設サッシ枠の
状態確認

2 既設サッシの
準備

3 ベース材の
取付け

4 新設サッシ枠の
取付け

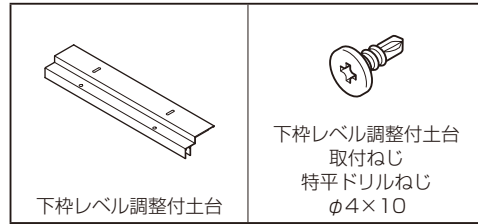
5 室内仕上げ材の
取付け(有償品)

6 障子の
建込み

2 下枠レベル調整付
土台の取付け



ベース材取付
説明動画

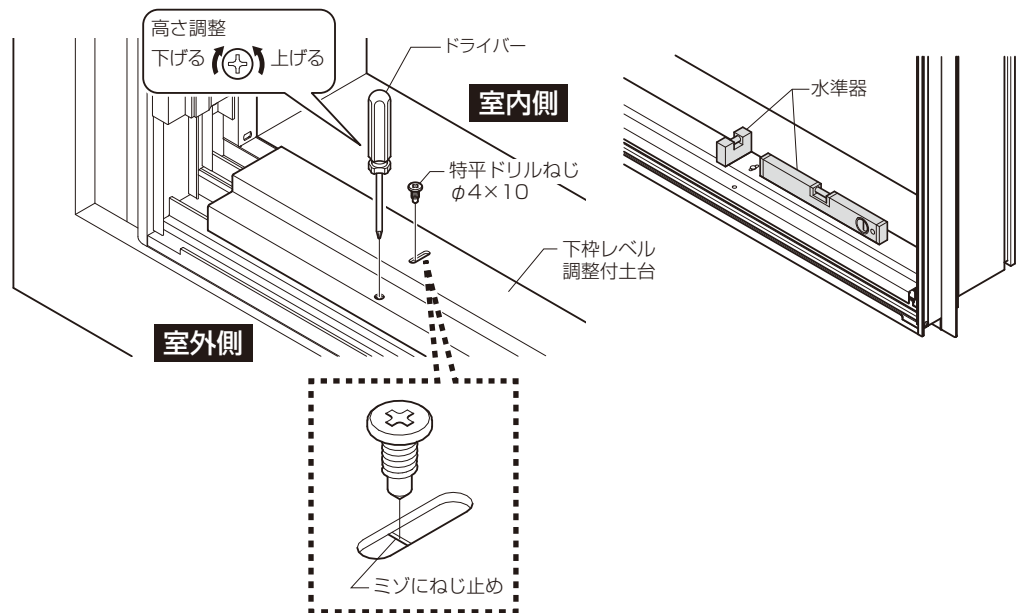


下枠レベル調整付土台の先端を既設下枠外レールにまたいで、目視で左右均等に配置して室内側に寄せて、取付けねじで取付けてください。

取付け後、水準器を当て、水平になるように高さ調整してください。

※新設Wが小さい場合、取付け穴が2つありますが、内観左側1箇所のみねじ止めします。

※長手方向の水平も確認してください。水平が出ていない場合は、取付けねじをはずし、下枠レベル調整付土台と下枠内レールアタッチの間にスペーサーなどを入れ調整してください。



1 既設サッシ枠の
状態確認

2 既設サッシの
準備

3 ベース材の
取付け

4 新設サッシ枠の
取付け

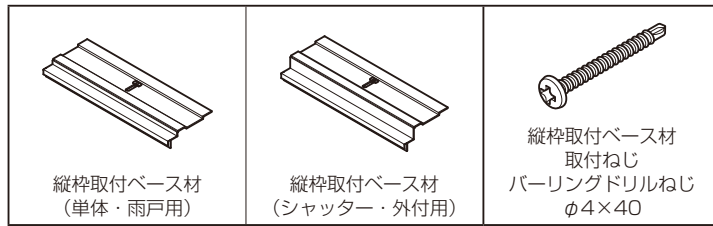
5 室内仕上げ材の
取付け(有償品)

6 障子の
建込み

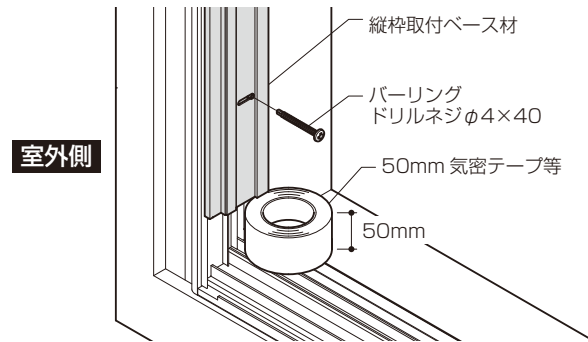
3 縦枠取付ベース材の 取付け



ベース材取付
説明動画



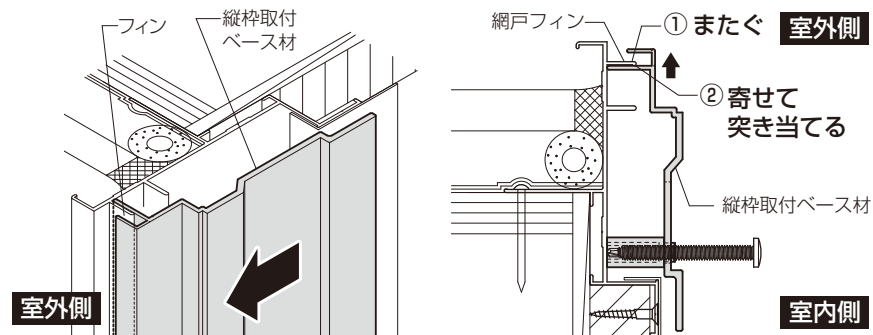
皿バーリングドリルねじφ4×40を縦枠ベース材のブロックの先端から出ないように挿入します。
下枠の採寸位置から50mmの位置に縦枠取付ベース材を取付けてください。
※下に50mmの気密テープ等を置き、その上に乗せると位置出しが簡単にできます。



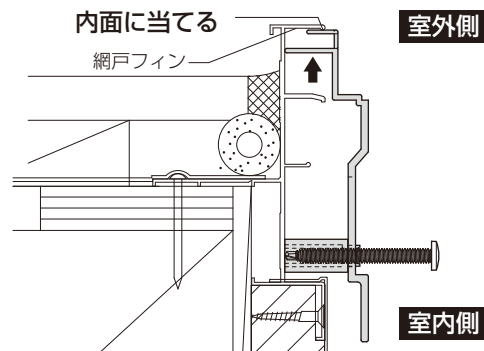
縦枠取付ベース材を網戸フィンにまたがせて、室外側へ押し当ててください。

お願い

※押し当てが弱いと縦枠取付ベース材が浮いて異音の原因となります。



網戸フィンが下枠網戸ルールと同面の場合はベース材を網戸フィンの内側から押し当ててください。



1 既設サッシ枠の
状態確認

2 既設サッシの
準備

3 ベース材の
取付け

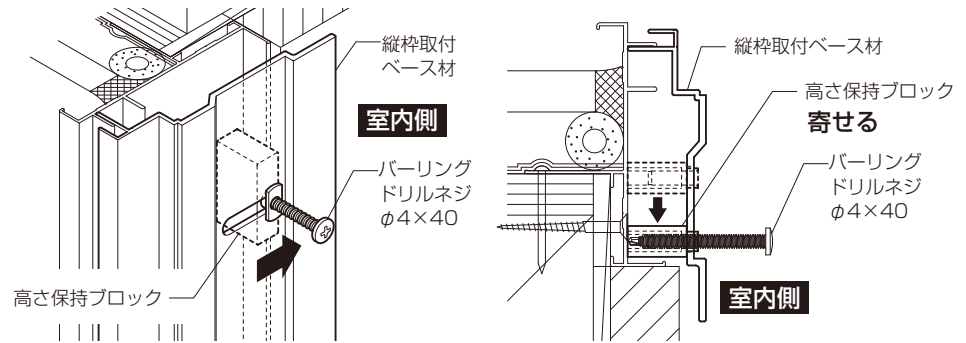
4 新設サッシ枠の
取付け

5 室内仕上げ材の
取付け(有償品)

6 障子の
建込み

3 縦枠取付ベース材の
取付け
(つづき)

高さ保持ブロックを室内側に寄せてバーリングドリルねじφ4×40で取付けてください。



※寄せ・締付けがあまいと、縦枠取付ベース材が浮いて異音の原因となります。

1 既設サッシ枠の
状態確認

2 既設サッシの
準備

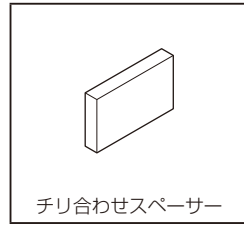
3 ベース材の
取付け

4 新設サッシ枠の
取付け

5 室内仕上げ材の
取付け(有償品)

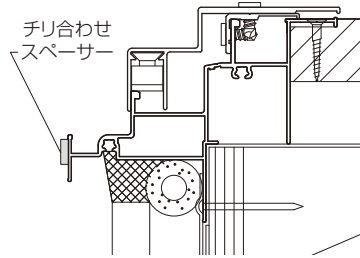
6 障子の
建込み

4 チリ合わせスペーサー の張付け

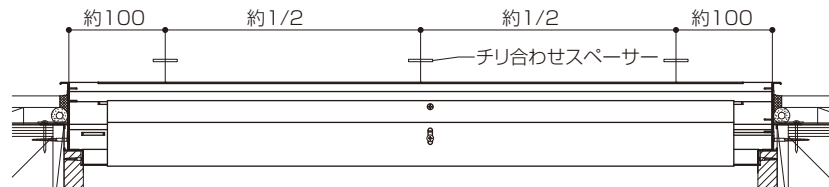


新設サッシ下枠・縦枠の見込み位置決めのため、既設サッシ下枠・縦枠にチリ合わせスペーサーを各3個張付けてください。

●下枠

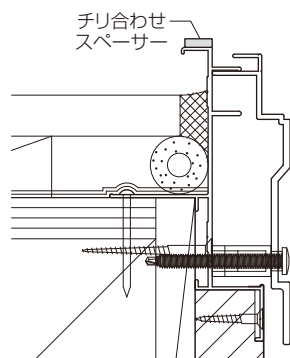


■張付け位置

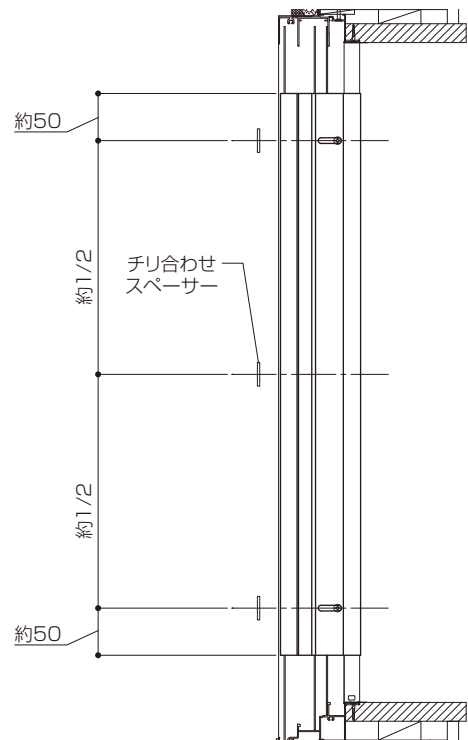


●縦枠

※新設サッシ枠の縦枠を切断している場合、または雨戸・シャッター枠用の場合は張付け不要です。



■張付け位置



1 既設サッシ枠の状態確認

2 既設サッシの準備

3 ベース材の取付け

4 新設サッシ枠の取付け

5 室内仕上げ材の取付け(有償品)

6 障子の建込み

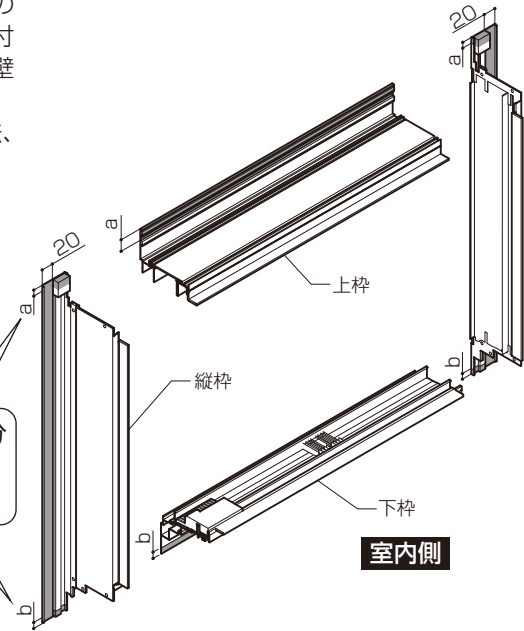
5 新設サッシ枠のカバー部が干渉する場合



新設サッシ材
取付動画

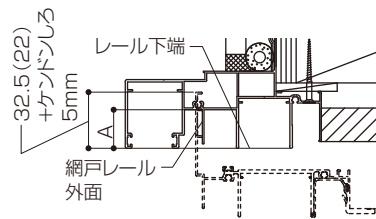
●新設サッシ枠は既設サッシ上下枠の網戸レール外面を基準面にして取付けるため、既設サッシ枠または外壁が邪魔になる場合があります。右図を参考に既設サッシA・B寸法、縦枠を採寸して、該当する場合は切断してください。

上・下枠を切断した分
縦枠を切断
(詳細は次頁)

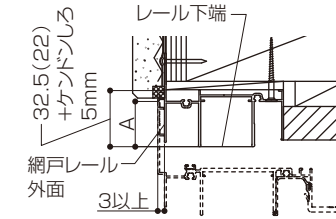


【切断が必要な場合】 ()は新設サッシ枠が外付枠用の場合

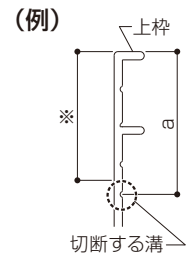
●上枠：切断寸法 $a = 37.5 (27) - A$ mm



i) レール下端から網戸レール根本までの寸法Aが37.5(27)未満の場合

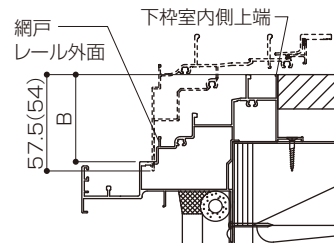


ii) 上枠網戸レール外面から3mm以上のリブや外壁がある場合

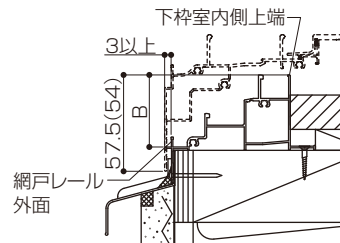


※37.5(27)-Aの値が、溝の間のときは下の溝で切断してください。

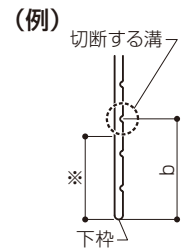
●下枠：切断寸法 $b = 57.5 (54) - B$ mm



i) 下枠室内側上端から網戸レール根本までの寸法Bが57.5(54)未満の場合

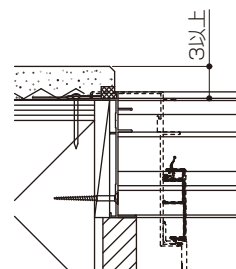


ii) 下枠網戸レール外面から3mm以上のリブや外壁がある場合

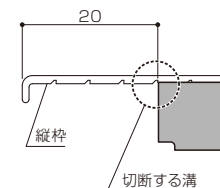
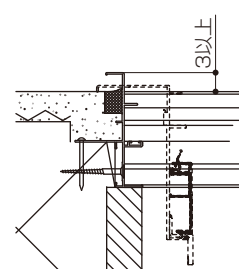


※57.5(54)-Bの値が、溝の間のときは上の溝で切断してください。

●縦枠：切断寸法 20mm



i) 上下枠網戸レール外面から3mm以上のリブや外壁がある場合



※新設サッシ枠が雨戸枠用・シャッター枠用・外付枠用の場合は、縦枠の切断は不要です。

1 既設サッシ枠の状態確認

2 既設サッシの準備

3 ベース材の取付け

4 新設サッシ枠の取付け

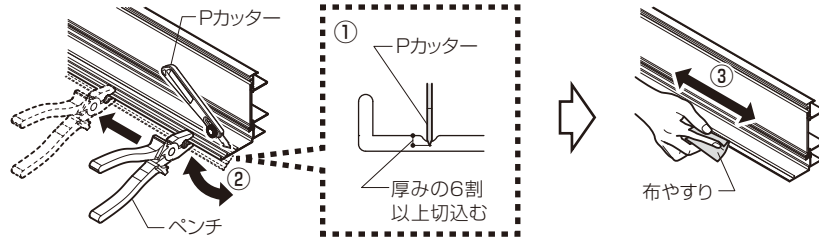
5 室内仕上げ材の取付け(有償品)

6 障子の建込み

5 新設サッシ枠のカバー部が干渉する場合(つづき)

【切断手順】

- ① 枠の裏面にある溝に合わせてPカッターで部材全長に数回切込みを入れます。
※アルミ型材の厚みの6割以上切込んでください。
- ② ペンチなどで端部から折り曲げをくり返して折り取ってください。
- ③ 切断した面を、布やすり(推奨粒度400以上)で研磨し、バリ取りを行ってください。

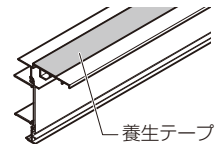


注意

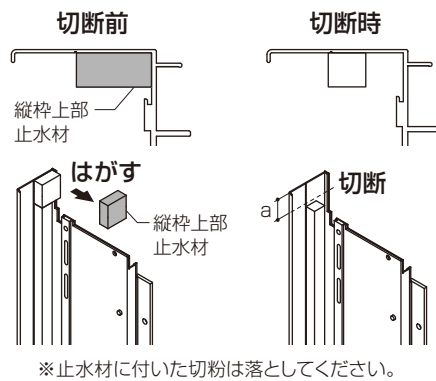
- 切断した面のバリ取りを行ってください。切断面でケガをするおそれがあります。

お願い

- ※ 切断する際はキズ防止のため、意匠面を養生して作業を行ってください。

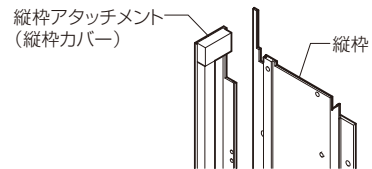


- 上枠・下枠を切断した分(前頁a部、b部)を、縦枠の上下もマルチツールなどで切断してください。切断する際は、縦枠上端の縦枠上部止水材がはがれてしまうおそれがあるため、切断前にはがして、切断後張付け直しをしてください。
- ※ 縦枠上部止水材をはがす際は、両面テープが止水材からはがれないように、両面テープと止水材をつまんで丁寧にはがしてください。

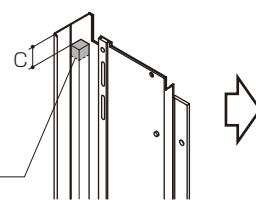


お願い

- ※ 内付・半外用単体枠以外は、縦枠端部が図のようにになっているため、切断時は折れ曲がらない様に注意してください。折れ曲がりたり変形した場合は、ペンチなどで元に戻してください。

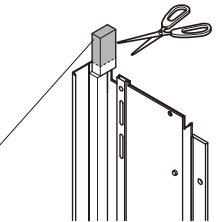


① 切断後にC寸法が10mm以上であることを確認してください。10mm未満になる場合、この部分を切断してC寸法が10mm以上になるようにしてください。



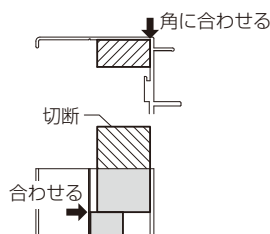
② はがした縦枠上部止水材を張付けして、型材端部からはみ出した部分は、はさみなどで切断してください。

※ 縦枠上部止水材張付け時の基準は下図を参照してください。

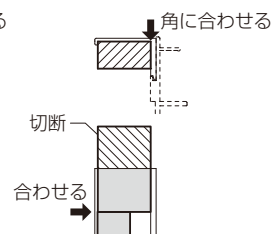


■ 縦枠上部止水材張付け基準

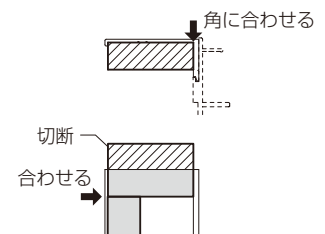
・ 単体枠用の場合



・ 雨戸枠用の場合



・ シャッター枠用の場合
・ 外付枠用の場合



1 既設サッシ枠の
状態確認

2 既設サッシの
準備

3 ベース材の
取付け

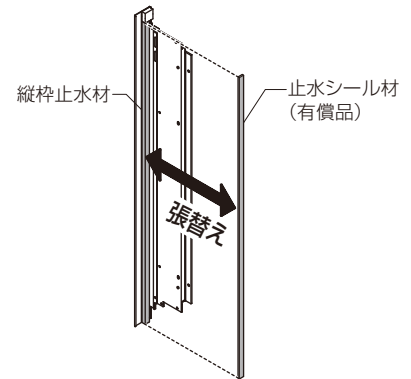
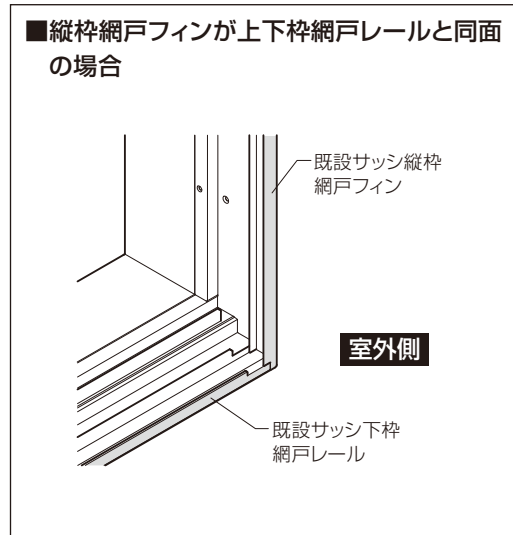
4 新設サッシ枠の
取付け

5 室内仕上げ材の
取付け(有償品)

6 障子の
建込み

5 新設サッシ枠の
カバー部が干渉する
場合
(つづき)

- 既設サッシの縦枠網戸フィンが上下枠網戸ルールと同面の場合、止水材の張替えをしてください。
縦枠に張付けてある縦枠止水材をはがし、同じ位置に有償品の止水シール材を張付けてください。
- ※ 縦枠止水材をはがす際は、両面テープが止水材からはがれないように、両面テープと止水材をつまんで丁寧にはがしてください。
縦枠側に止水材または両面テープが残った場合は、張付け面を確保するため、きれいにはがし取ってください。



お願い

※ 張替えしないと、既設サッシ縦枠への当りが強くなり、縦枠が変形するおそれがあります。

1 既設サッシ枠の状態確認

2 既設サッシの準備

3 ベース材の取付け

4 新設サッシ枠の取付け

5 室内仕上げ材の取付け(有償品)

6 障子の建込み

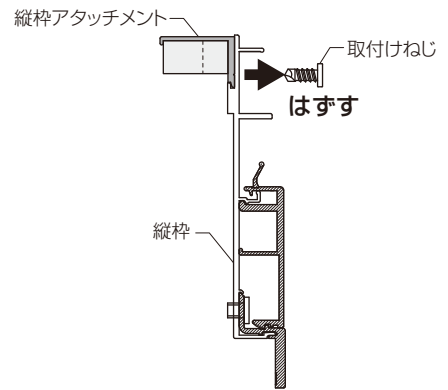
6-1 新設サッシ枠のはめ込み



新設サッシ材
取付動画

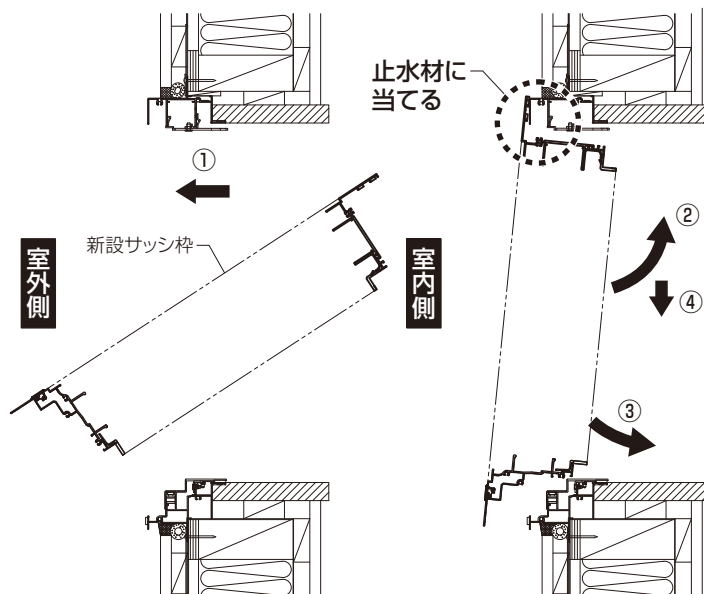
※HWの寸法関係によっては屋内で組み立てた新設サッシ枠が既設サッシ枠から屋外に出せない場合があります。新設サッシHWの寸法差が50mm以内の場合は、屋外からしか新設サッシの建て込みが出来ません。

※雨戸付用、シャッター枠用の場合は、縦枠アタッチメントを取り外してください。(右図参照) 取付ねじは、はめ込み後、縦枠アタッチメントの取り付けで使用しますので、無くさないでください。



6-2 新設サッシ枠のはめ込み
(雨戸・シャッター用の場合)

組立てた新設サッシ枠を既設サッシ枠開口部から室外側に出し、ケンドン式にはめ込んでください。

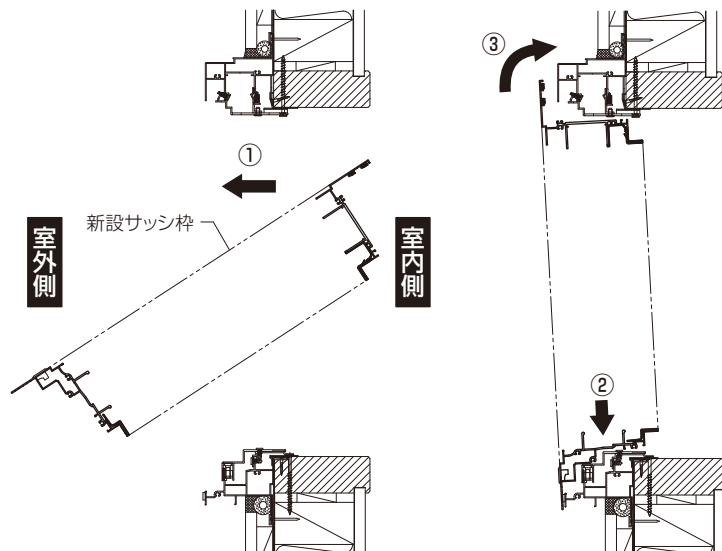


6-3 新設サッシ枠のはめ込み
(単体用の場合)

組立てた新設サッシ枠を既設サッシ枠開口部から室外側に出し、下側を先にはめ込み、次に上側をたおすようにはめ込んでください。



新設サッシ材
取付動画



1 既設サッシ枠の状態確認

2 既設サッシの準備

3 ベース材の取付け

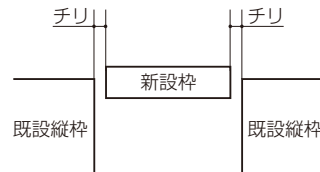
4 新設サッシ枠の取付け

5 室内仕上げ材の取付け(有償品)

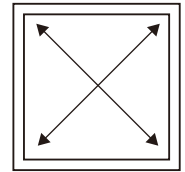
6 障子の建込み

7 新設サッシ上枠の仮固定

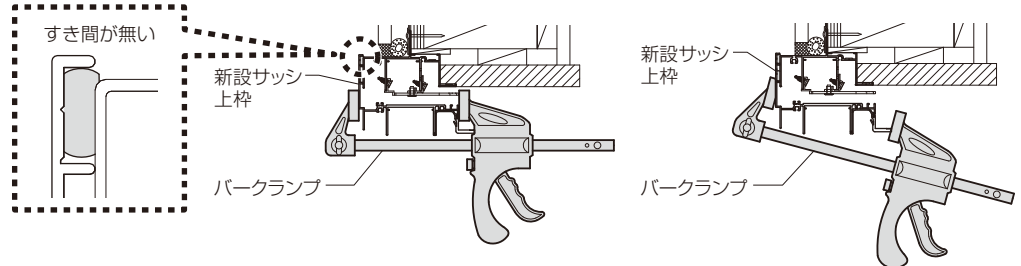
既設枠に対し、左右のチリを均等にし、新設枠の対角を確認し、調整してください。その後、新設サッシ上枠が既設サッシ上枠に当たるまでパークランプで仮固定してください。



※左右のチリの確認



※対角差の確認

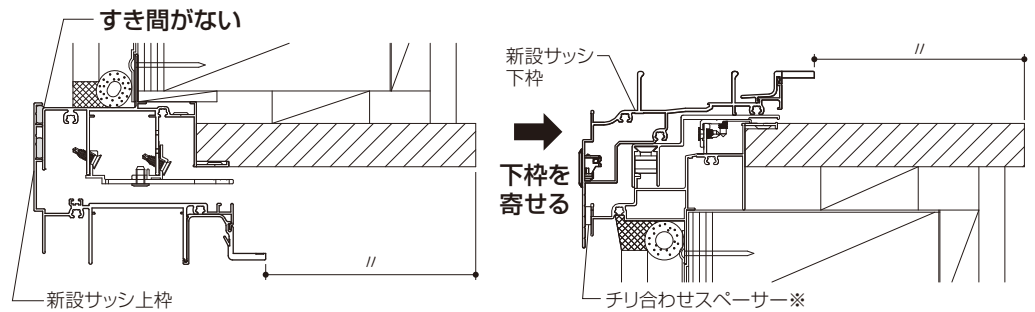


注意

●パークランプは水平にして新設サッシ上枠が既設サッシ上枠にあたるまでクランプしてください。クランプがゆるいと漏水のおそれがあります。

※既設上枠と新設サッシ上枠にすき間があいていないか確認してください。

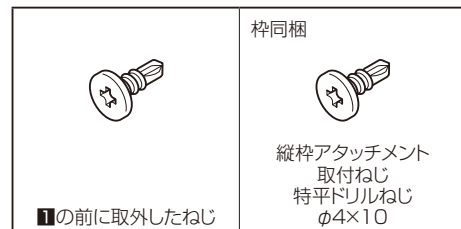
※上記で確認できない場合は、窓枠から新設枠までの見込みを上側と下側で計り、同じ寸法が確認してください。



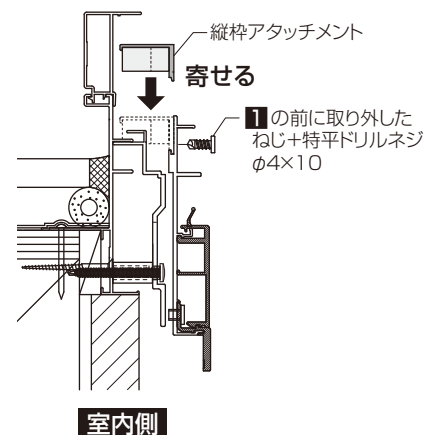
※新設サッシ下枠を切断している時、チリ合わせスペーサーが見える場合があります。意匠的に気になる場合は、新設サッシ下枠切断面先端に合わせて張替えるか、見えている部分を切断してください。

8 縦枠アタッチメントの取付け

※雨戸・シャッター枠用のみ



縦枠アタッチメントを1の前に取外したねじおよび特平ドリルねじで室内側へ寄せて取付けてください。



1 既設サッシ枠の
状態確認

2 既設サッシの
準備

3 ベース材の
取付け

4 新設サッシ枠の
取付け

5 室内仕上げ材の
取付け(有償品)

6 障子の
建込み

9 新設サッシ枠の固定

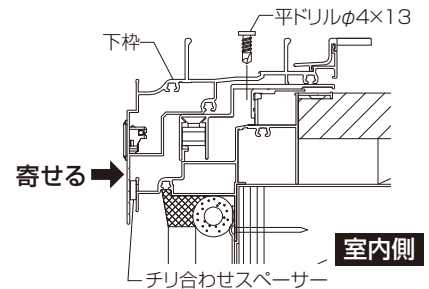
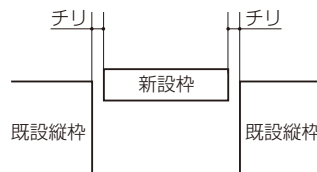


新設サッシ材
取付動画

下げ振り、水準器などで、水平、垂直、対角を確認して、下⇒上⇒縦の順に指定のねじで固定していきます。上枠、縦枠固定時は、一度ねじを仮止めし、調整スペーサーを入れて、再度水平・垂直を調整してから、本締めをしてください。

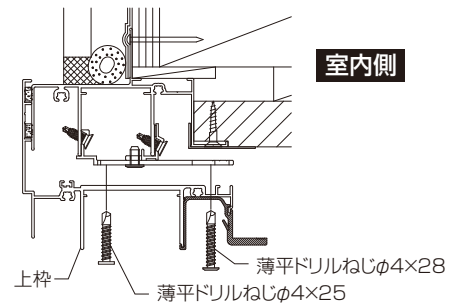
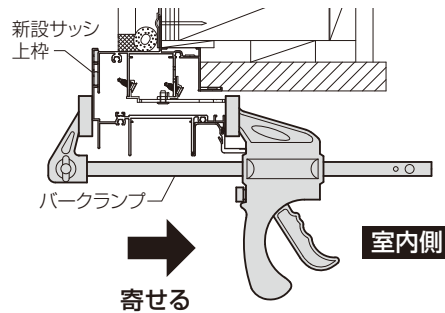
(1) 下枠をねじ固定

- ①左右のチリを確認して均等にしてください。 ②下枠を室内側に寄せて、ねじ止めしてください。

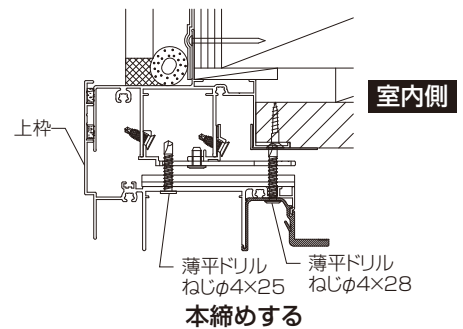
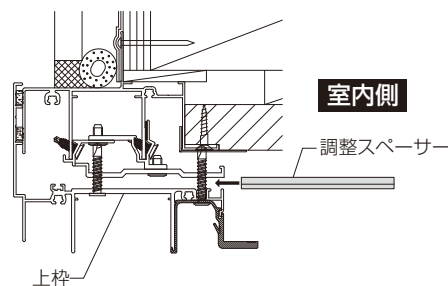


(2) 上枠をねじ固定

- ①上枠をパークランプを使用して室内側に寄せてください。
- ②室内側に薄平ドリルねじφ4×28、室外側に薄平ドリルねじφ4×25を使用して仮締めしてください。
※室内側は既設サッシや窓枠にあたる場合があるので、下穴をφ3.2のドリルで開けてください。



- ③上枠が水平になるように調整スペーサーを入れてください。 ④本締めしてください。



1 既設サッシ枠の
状態確認

2 既設サッシの
準備

3 ベース材の
取付け

4 新設サッシ枠の
取付け

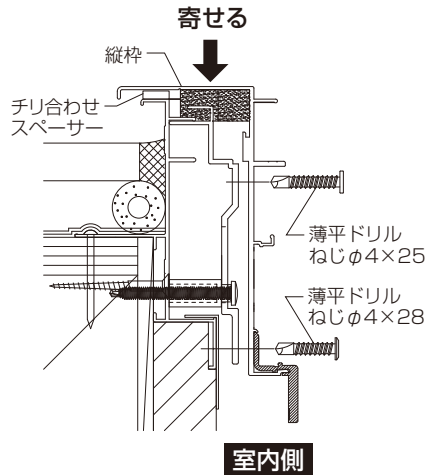
5 室内仕上げ材の
取付け(有償品)

6 障子の
建込み

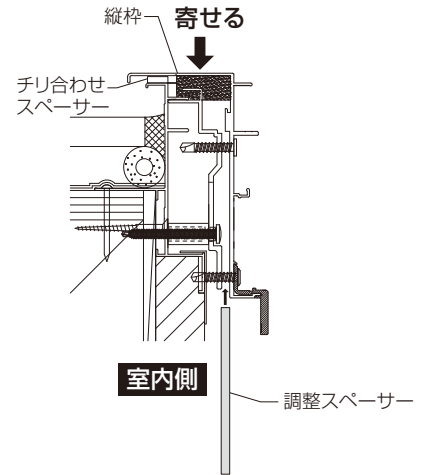
9 新設サッシ枠の固定 (つづき)

(3) 縦枠をねじ固定

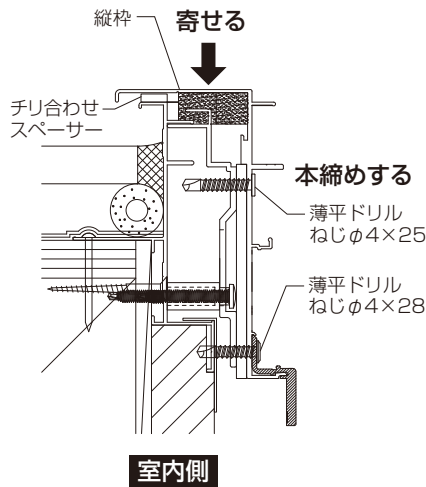
① 縦枠を室内側に寄せて、室内側に薄平ドリルねじφ4×28、室外側に薄平ドリルねじφ4×25を使用して仮締めしてください。



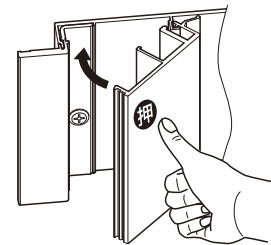
② 縦枠が垂直となるように調整スペーサーを入れてください。



③ 本締めしてください。

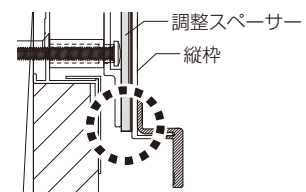


取付ねじを固定後、縦枠カバーを上端から順に指で押し込み、縦枠にはめ込んでください。
※縦枠カバーは、ハンマーなどでは叩かないでください。縦枠カバーが割れるおそれがあります。



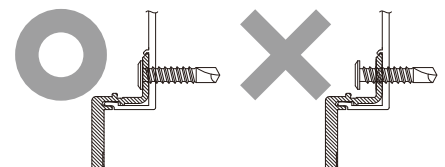
【調整スペーサーの調整方法】

※調整スペーサーが、新設サッシ枠からはみ出していないか確認してください。
はみ出している場合は、奥に押し込むか切断してください。(右図は例として縦枠を示します)



お願い

※右縦枠取付ねじの浮きに注意してください。
ねじが浮いていると、ねじ頭と障子が干渉し、障子戸先が変形もしくはへこむおそれがあります。



1 既設サッシ枠の
状態確認

2 既設サッシの
準備

3 ベース材の
取付け

4 新設サッシ枠の
取付け

5 室内仕上げ材の
取付け(有償品)

6 障子の
建込み

10 気密テープの張付け



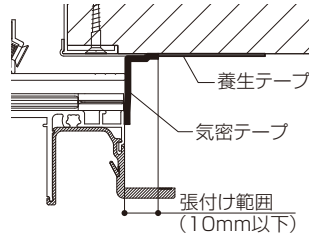
新設サッシ材
取付動画

図を参考にローラー、ヘラなどを使用し、先に張付けた気密テープに気密テープを浮き・すき間なく張付けてください。コーナー部は重ね合せて張付けてください。

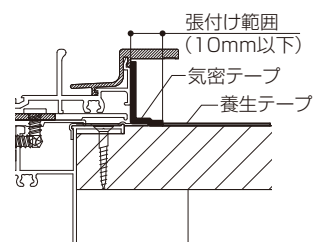
▲ 注意

● 既設サッシ枠と新設サッシ枠の間を気密テープで浮き・すき間なくふさいでください。重ね合わせやつぎ足す場合は10mm以上重ねてください。漏水のおそれがあります。

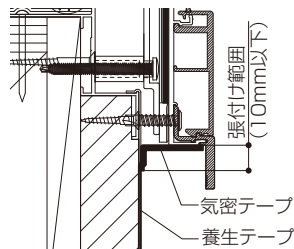
● 上枠



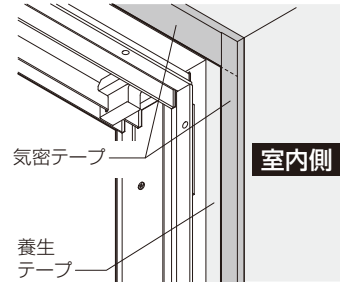
● 下枠



● 縦枠

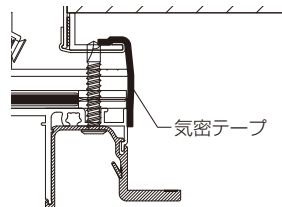


● コーナー部(上枠側)

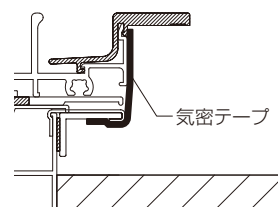


【補助アングル付の場合】

● 上枠

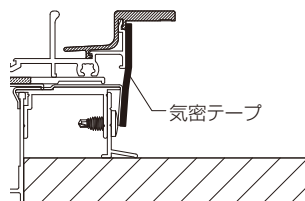


● 下枠

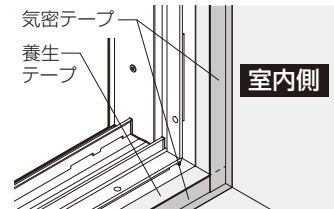


【下枠補助材の場合】

● 下枠



● コーナー部(下枠側)



● アルミ箔気密テープを使用する場合のお願い

※アルミ箔気密テープはプチルシートを使用しています。のりが残るおそれがありますので、張付け面以外には付かないように養生テープで養生し、アルミ箔気密テープを張付けてください。アルミ箔気密テープの密着性を保つために、張付け面は汚れ・油分などなきよう、拭き取り・清掃をしてください。

1 既設サッシ枠の
状態確認

2 既設サッシの
準備

3 ベース材の
取付け

4 新設サッシ枠の
取付け

5 室内仕上げ材の
取付け(有償品)

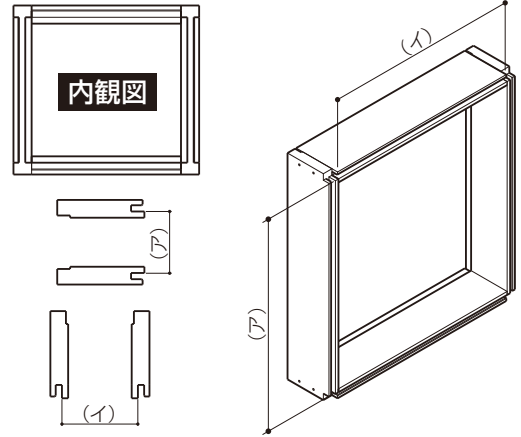
6 障子の
建込み

5 室内仕上げ材の取付け(有償品)

※アングルカバー、見切材、掃出しアタッチメント納まりの工程については、アングルカバー同梱の説明書を参照ください。
本説明書は、カバー用ケーシング納まりの場合を示します。

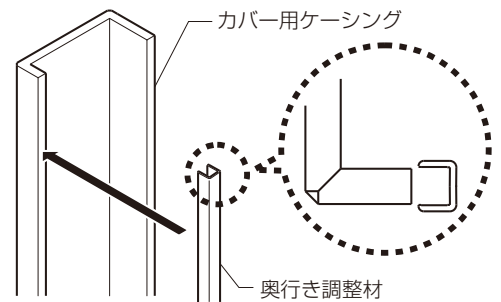
1 DS窓枠の採寸

①DS窓枠の溝間の寸法(ア)、(イ)(右図参照)を採寸してください。



2 ケーシングの切断

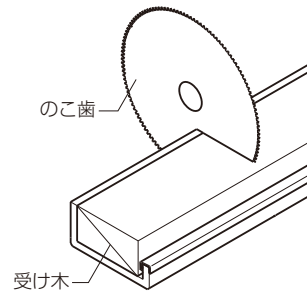
①奥行き調整材をカバー用ケーシングに取付けます。
※足の短い方に奥行き調整材を取付けてください。



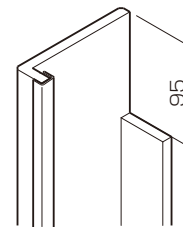
②切断します。
※切断する際は、受け木を入れてから切断してください。

〈縦枠・横枠切断寸法算出方法〉

	四方枠
縦枠切断寸法	(ア)+210
横枠切断寸法	(イ)



③縦枠の足の部分に右図の寸法にて切欠きをしてください。
※四方枠の場合は上下に右記の切欠きを行ってください。



1 既設サッシ枠の
状態確認

2 既設サッシの
準備

3 ベース材の
取付け

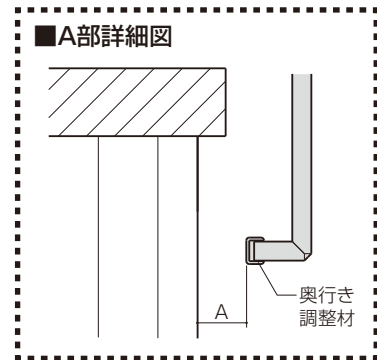
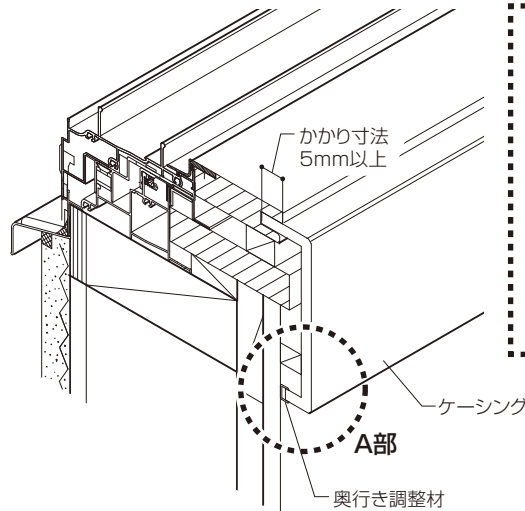
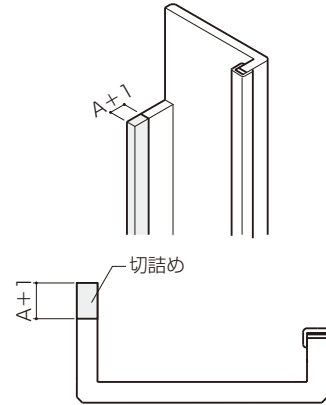
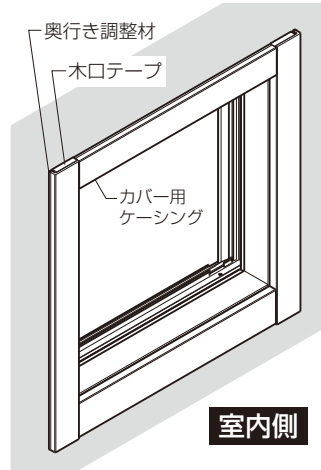
4 新設サッシ枠の
取付け

5 室内仕上げ材の
取付け(有償品)

6 障子の
建込み

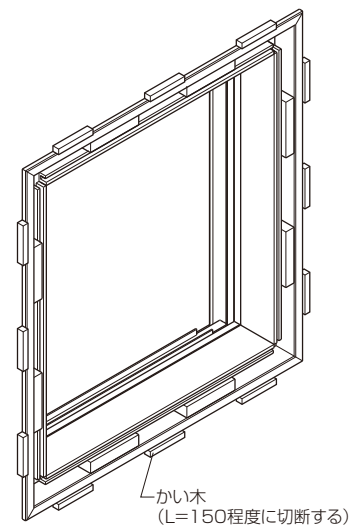
3 ケーシングの取付け

- ① 枠のケーシング溝へケーシングを差込みます。
※壁面とすき間が生じる場合は、すき間の寸法分足を切詰めます。
※縦・横ケーシングの足が一律にケーシングの溝に5mm以上かかるようにしてください。



- ② ケーシングの取付け後のガタツキをなくすため、旧窓枠の室内側の四周外側に、同梱されているかい木を右記の図の要領にしたがってカクシ釘にて壁に固定してください。

※かい木を取付ける際、ケーシングが取付けられるかをあらかじめ確認してください。ケーシングが取付けられなくなる場合は、かい木を薄く切断して取付けてください。



1 既設サッシ枠の状態確認

2 既設サッシの準備

3 ベース材の取付け

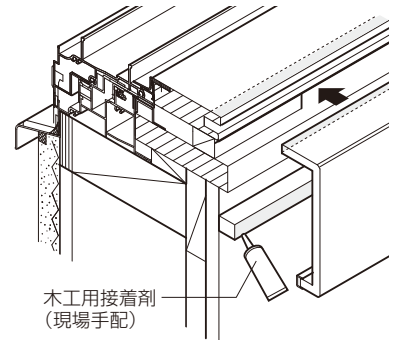
4 新設サッシ枠の取付け

5 室内仕上げ材の取付け(有償品)

6 障子の建込み

3 ケーシングの取付け(つづき)

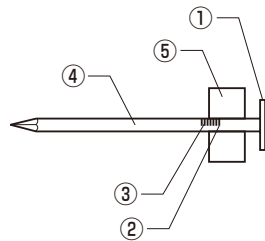
③右図のアミ掛け、ケーシングの足部にまんべんなく木工用接着剤(現場手配)を塗布した後、すき間、ズレの調整を行い、ケーシングを固定してください。
※仮止めをする場合は、専用カクシ釘をご使用ください。



■専用カクシ釘の使用方法

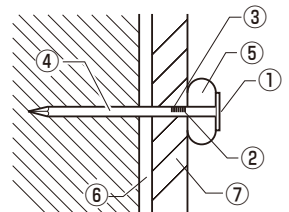
●各部名称

- ①釘頭 ②切断筋
- ③抜止め筋 ④残留釘
- ⑤弾力材 ⑥接着材
- ⑦部材
- ⑧パッチャルペンシル材



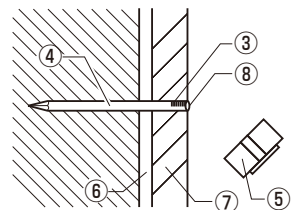
●仮止めする場合

釘頭①を打込むと切断筋②は部材⑦に入り込みこれで仮止め完了です。



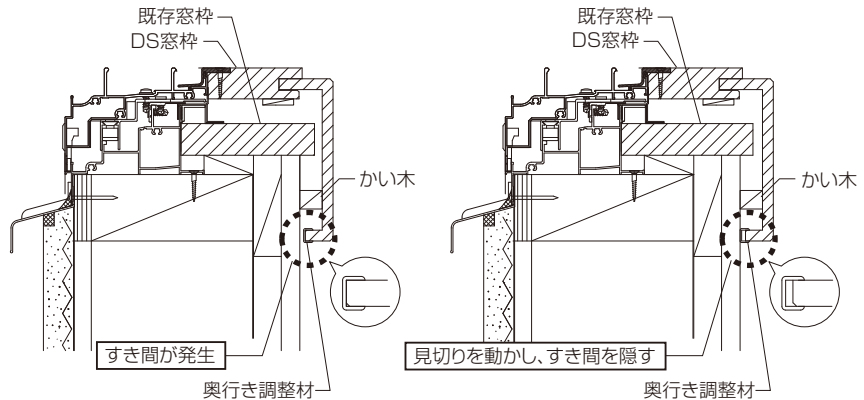
●仮止めする場合

接着完了後、弾力材⑤を横からたたいて折付けます。抜止め筋③が働き「本止め」となります。



4 調整方法

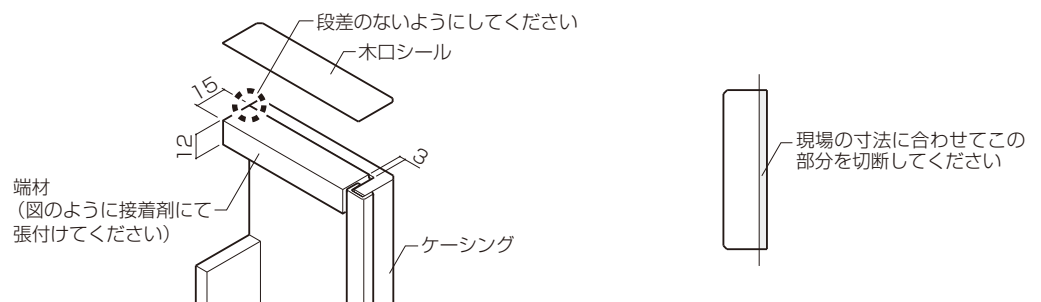
①壁の不陸などにより、壁との間にすき間ができた場合は、奥行き調整材にて下図に示すように調整してください。



5 木口テープの張付け

①縦枠端部に木口テープを張り、基材の露出部を隠してください。この時、木口テープがうまく接着できるよう、端材などであらかじめすき間を埋めておいてください。

※木口シールは現場の寸法に合わせて切断してご使用ください。(奥行き調整により、若干切断寸法が変わってきますので、現場に合わせて切断してください。)



1 既設サッシ枠の
状態確認

2 既設サッシの
準備

3 ベース材の
取付け

4 新設サッシ枠の
取付け

5 室内仕上げ材の
取付け(有償品)

6 障子の
建込み

6 障子の建込み

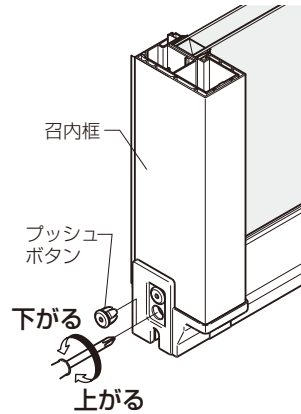
1 建付け調整

■戸車調整

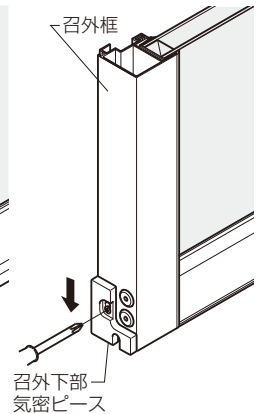
●プッシュボタンをいったん外して調整します。
(調整後は、プッシュボタンを押し込んでください。)

※出荷時、障子は下がった状態に
してあります。それ以上は下が
りませんので、上げたい場合の
み戸車調整してください。

●内障子



●外障子



※調整後はしっかりねじを締めて
ください。

●お願い

※外障子を調整した場合は、
召外下部気密ピースも調整
してください。(障子を閉め
た状態で部品を下げてすき
間をなくします。)

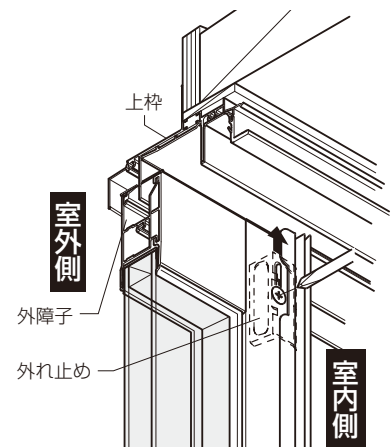
■外れ止め調整

●プラスドライバーでねじをゆるめて外れ止めを
上げます。

※調整後はしっかりねじを締めてください。

▲ 注意

●必ず外れ止めを上げてください。障子
が落下するおそれがあります。



■クレセント調整

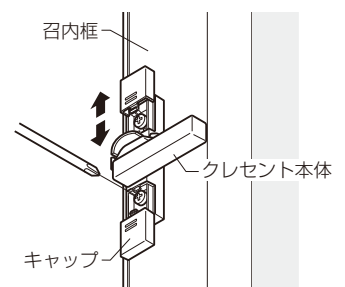
【上下方向の調整】

(クレセント本体)

①キャップを外します。

②プラスドライバーでねじをゆるめてクレセント
本体を上下に動かします。

※調整後はしっかりねじを締めて、キャップをして
ください。



【左右方向の調整】

(クレセント受け)

●プラスドライバーでねじをゆるめてクレセント受けを左右
に動かします。

※調整後はしっかりねじを締めてください。

